

令和 8 年度

当初予算案の概要

未来へ加速するふくい予算

～ 責任ある持続と、果敢な挑戦～



福 井 市

令和 8 年 2 月 9 日

令和 8 年度予算編成の基本方針

国の令和 8 年度の経済見通しは、所得環境の改善が進む中で、各種政策効果も下支えとなり、個人消費が増加するとともに、危機管理投資・成長投資の取組が進展する中で、設備投資も増加するなど、引き続き、国内需要中心の経済成長となることが期待されることから、国内総生産の実質成長率は 1.3 % 程度、名目成長率は 3.4 % 程度と見込まれています。

このような状況を踏まえ、国の令和 8 年度一般会計予算案の総額は、1 2 2 兆 3, 0 9 2 億円と 2 年連続で過去最大を更新しました。

具体的には、「強い経済」を実現する予算として、経済・物価動向等に的確に対応しつつ、防衛力整備計画に基づく防衛力強化や、こども・子育て支援加速化プランの推進、GX 投資の推進、AI・半導体産業の基盤強化、いわゆる教育無償化の実現などの重要施策を推進するとしています。

一方、地方財政計画の規模は、対前年度比 5.5 % 増の 1 0 2 兆 4, 4 0 0 億円程度となっています。地方交付税については、総額で前年度を 1 兆 2 千億円上回る 2 0 兆 2 千億円を確保するとともに、地方財政の健全化に向け、引き続き臨時財政対策債の新規発行額をゼロとしています。

そして、一般財源総額については、物価高の中で、社会保障関係費や人件費の増加、いわゆる教育無償化への対応、防災・減災対策の推進など様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、前年度を 4 兆 4 千億円上回

る 72 兆円を確保する内容となっています。

このような中、令和 8 年度は、「第八次福井市総合計画」の最終年度にあたり、目指すべき将来都市像「みんなが輝く 全国に誇れる ふくい」の実現に向けた総仕上げの年となります。

また、北陸新幹線福井開業の効果を持続させ、市内全域へ波及させるとともに、市民の皆様「ふくいは“ずっと”楽しい！“やっぱり”安心！“もっと”元気！」を実感していただけるよう、市長ビジョンに掲げる取組を加速させ、推進していく必要があります。

物価高が依然続く中であっても、社会インフラの整備やにぎわいの創出、子育て・教育環境の更なる充実、防災・減災対策の強化、デジタル化・脱炭素化の推進などに着実に取り組み、本市の魅力を全国へ発信することで、安定した市政運営の責務を果たすとともに、新たな一步を積極的に切り拓き、未来へ向けた歩みを加速させてまいります。

令和 8 年度当初予算案は、これらを踏まえたうえで、「福井市財政計画」に基づき「収支均衡した財政構造を継続」することを基本に編成し、この確かな財政基盤のもと、将来にわたり持続可能な行政運営を確保してまいります。

令和8年度 会計別予算総括表

(単位 千円, %)

会 計 別	8年度予算額	構成比	7年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
一 般 会 計	137,700,000	53.2	140,130,000	54.7	△ 2,430,000	△ 1.7
国民健康保険特別会計	20,017,000	7.7	20,208,000	7.9	△ 191,000	△ 0.9
後期高齢者医療特別会計	5,461,000	2.1	4,920,000	1.9	541,000	11.0
介護保険特別会計	28,282,000	10.9	28,230,000	11.0	52,000	0.2
母子父子寡婦福祉資金貸付 特 別 会 計	20,000	0.0	25,000	0.0	△ 5,000	△ 20.0
競 輪 特 別 会 計	25,700,000	9.9	25,170,000	9.8	530,000	2.1
産業団地整備特別会計	528,000	0.2	900,000	0.4	△ 372,000	△ 41.3
宅 地 造 成 特 別 会 計	93,000	0.1	175,000	0.1	△ 82,000	△ 46.9
中央卸売市場特別会計	863,000	0.3	885,000	0.3	△ 22,000	△ 2.5
駐 車 場 特 別 会 計	84,000	0.1	94,000	0.1	△ 10,000	△ 10.6
特 別 会 計 合 計	81,048,000	31.3	80,607,000	31.5	441,000	0.5
水 道 事 業 会 計	11,220,000	4.3	9,170,000	3.6	2,050,000	22.4
簡 易 水 道 事 業 会 計	732,000	0.3	789,000	0.3	△ 57,000	△ 7.2
下 水 道 事 業 会 計	26,770,000	10.4	24,010,000	9.4	2,760,000	11.5
集 落 排 水 事 業 会 計	1,295,000	0.5	1,367,000	0.5	△ 72,000	△ 5.3
企 業 会 計 合 計	40,017,000	15.5	35,336,000	13.8	4,681,000	13.2
総 額	258,765,000	100.0	256,073,000	100.0	2,692,000	1.1

令和 8 年度 一般会計歳入歳出予算総括表

		歳 入		(単位 千円, %)			
款 別	8 年度 予算額	構 成 比	7 年度 予算額	構 成 比	比 較 増 減 額	増 減 率	
1 市 税	48,212,000	35.0	46,612,000	33.3	1,600,000	3.4	
2 地方譲与税	931,000	0.7	952,474	0.7	△ 21,474	△ 2.3	
3 利子割交付金	83,000	0.1	51,000	0.0	32,000	62.7	
4 配当割交付金	328,000	0.3	293,000	0.2	35,000	11.9	
5 株式等譲渡所得割交付金	367,000	0.3	271,000	0.2	96,000	35.4	
6 法人事業税交付金	1,150,000	0.8	1,060,000	0.8	90,000	8.5	
7 地方消費税交付金	8,100,000	5.9	7,300,000	5.2	800,000	11.0	
8 ゴルフ場利用税交付金	27,000	0.0	26,000	0.0	1,000	3.8	
10 地方特例交付金	420,000	0.3	200,000	0.1	220,000	110.0	
11 地方交付税	14,800,000	10.8	14,600,000	10.4	200,000	1.4	
12 交通安全対策特別交付金	29,000	0.0	29,000	0.0	0	0.0	
13 分担金及び負担金	204,541	0.2	150,929	0.1	53,612	35.5	
14 使用料及び手数料	1,260,469	0.9	1,290,001	0.9	△ 29,532	△ 2.3	
15 国庫支出金	24,130,227	17.5	26,698,205	19.1	△ 2,567,978	△ 9.6	
16 県支出金	12,641,805	9.2	11,749,634	8.4	892,171	7.6	
17 財産収入	150,271	0.1	130,647	0.1	19,624	15.0	
18 寄附金	2,110,799	1.5	1,095,776	0.8	1,015,023	92.6	
19 繰入金	2,389,073	1.7	2,250,779	1.6	138,294	6.1	
20 繰越金	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0	
21 諸収入	2,918,815	2.1	3,602,855	2.6	△ 684,040	△ 19.0	
22 市 債	17,247,000	12.5	21,451,700	15.3	△ 4,204,700	△ 19.6	
○ 環境性能割交付金	0	0.0	115,000	0.1	△ 115,000	皆減	
歳 入 合 計	137,700,000	100.0	140,130,000	100.0	△ 2,430,000	△ 1.7	

歳 出

(単位 千円, %)

款 別	8年度予算額	構成比	7年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 議会費	690,138	0.5	691,726	0.5	△ 1,588	△ 0.2
2 総務費	13,707,184	10.0	13,402,168	9.6	305,016	2.3
3 民生費	54,367,170	39.5	52,896,749	37.7	1,470,421	2.8
4 衛生費	10,665,645	7.8	14,133,581	10.1	△ 3,467,936	△ 24.5
5 労働費	162,444	0.1	230,972	0.2	△ 68,528	△ 29.7
6 農林水産業費	4,061,174	3.0	3,450,555	2.4	610,619	17.7
7 商工費	2,771,215	2.0	2,380,934	1.7	390,281	16.4
8 土木費	15,626,606	11.4	14,964,967	10.7	661,639	4.4
9 消防費	4,191,736	3.0	5,021,676	3.6	△ 829,940	△ 16.5
10 教育費	14,776,139	10.7	14,969,959	10.7	△ 193,820	△ 1.3
11 災害復旧費	50,490	0.0	134,400	0.1	△ 83,910	△ 62.4
12 公債費	16,430,059	11.9	17,652,313	12.6	△ 1,222,254	△ 6.9
14 予備費	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	137,700,000	100.0	140,130,000	100.0	△ 2,430,000	△ 1.7

令和 8 年度 一般会計予算性質別内訳表

(単位 千円, %)

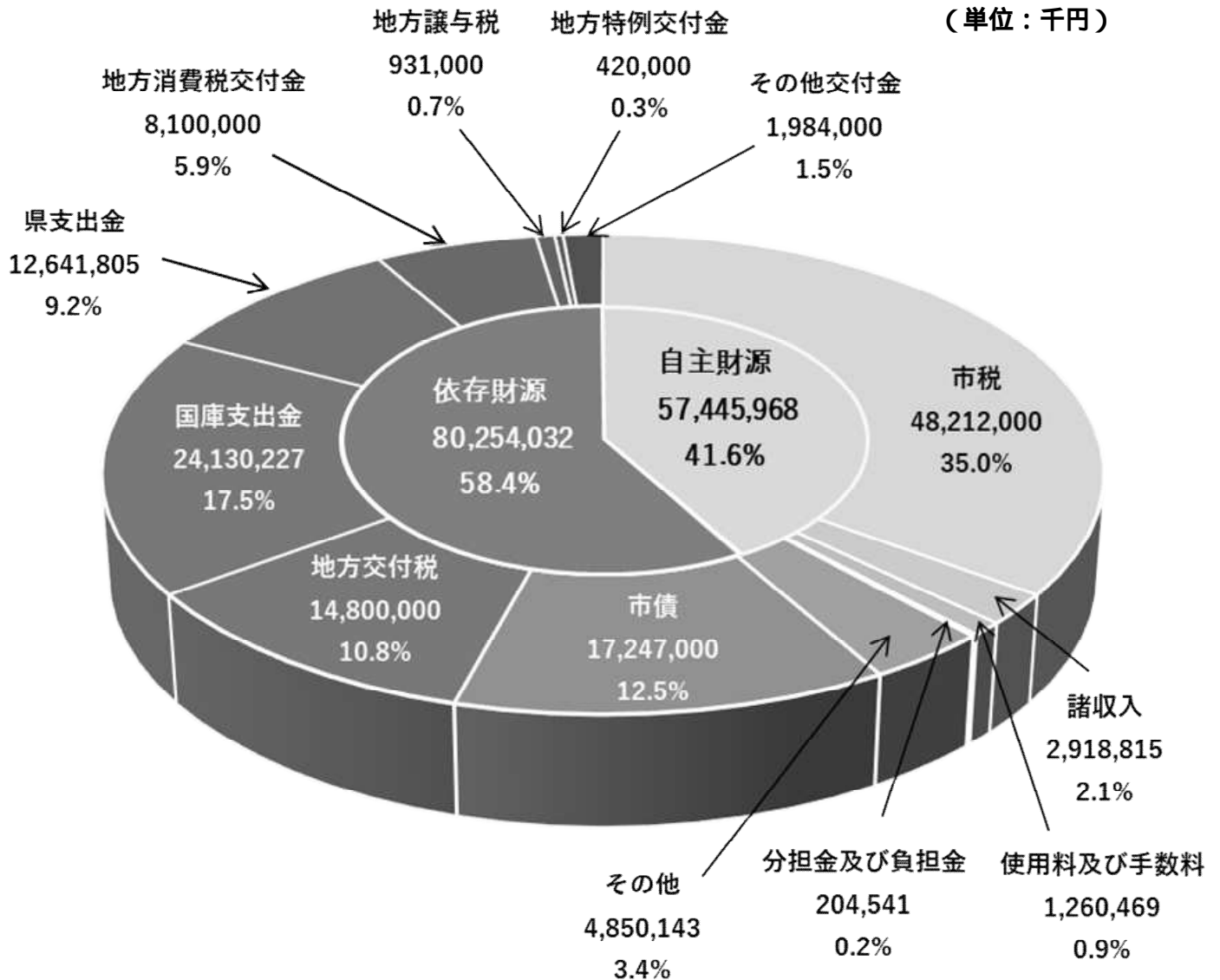
性 質 別	8 年度 予算額	構 成 比	7 年度 予算額	構 成 比	比 較 増 減 額	増 減 率
1 人件費	22,518,939	16.4	21,260,624	15.2	1,258,315	5.9
2 物件費	20,780,677	15.1	17,585,608	12.6	3,195,069	18.2
3 維持補修費	571,200	0.4	468,620	0.3	102,580	21.9
4 扶助費	35,684,800	25.9	34,716,575	24.8	968,225	2.8
5 補助費等	10,235,867	7.4	11,204,334	8.0	△ 968,467	△ 8.6
6 普通建設事業費	18,384,078	13.4	24,928,328	17.8	△ 6,544,250	△ 26.3
1 補助	10,047,322	7.3	17,034,935	12.2	△ 6,987,613	△ 41.0
2 単独	8,336,756	6.1	7,893,393	5.6	443,363	5.6
7 災害復旧事業費	50,490	0.0	134,400	0.1	△ 83,910	△ 62.4
1 補助	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 単独	50,490	0.0	134,400	0.1	△ 83,910	△ 62.4
9 公債費	16,430,059	11.9	17,652,313	12.6	△ 1,222,254	△ 6.9
10 積立金	955,352	0.7	452,142	0.3	503,210	111.3
11 投資及び出資金	692,272	0.5	727,765	0.5	△ 35,493	4.9
12 貸付金	1,173,543	0.9	1,043,629	0.7	129,914	12.4
13 繰出金	10,022,723	7.3	9,755,662	7.0	267,061	2.7
14 予備費	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0
合 計	137,700,000	100.0	140,130,000	100.0	△ 2,430,000	△ 1.7

令和 8 年度 一般会計予算の内訳

歳 入

総額 1,377 億円

(単位：千円)

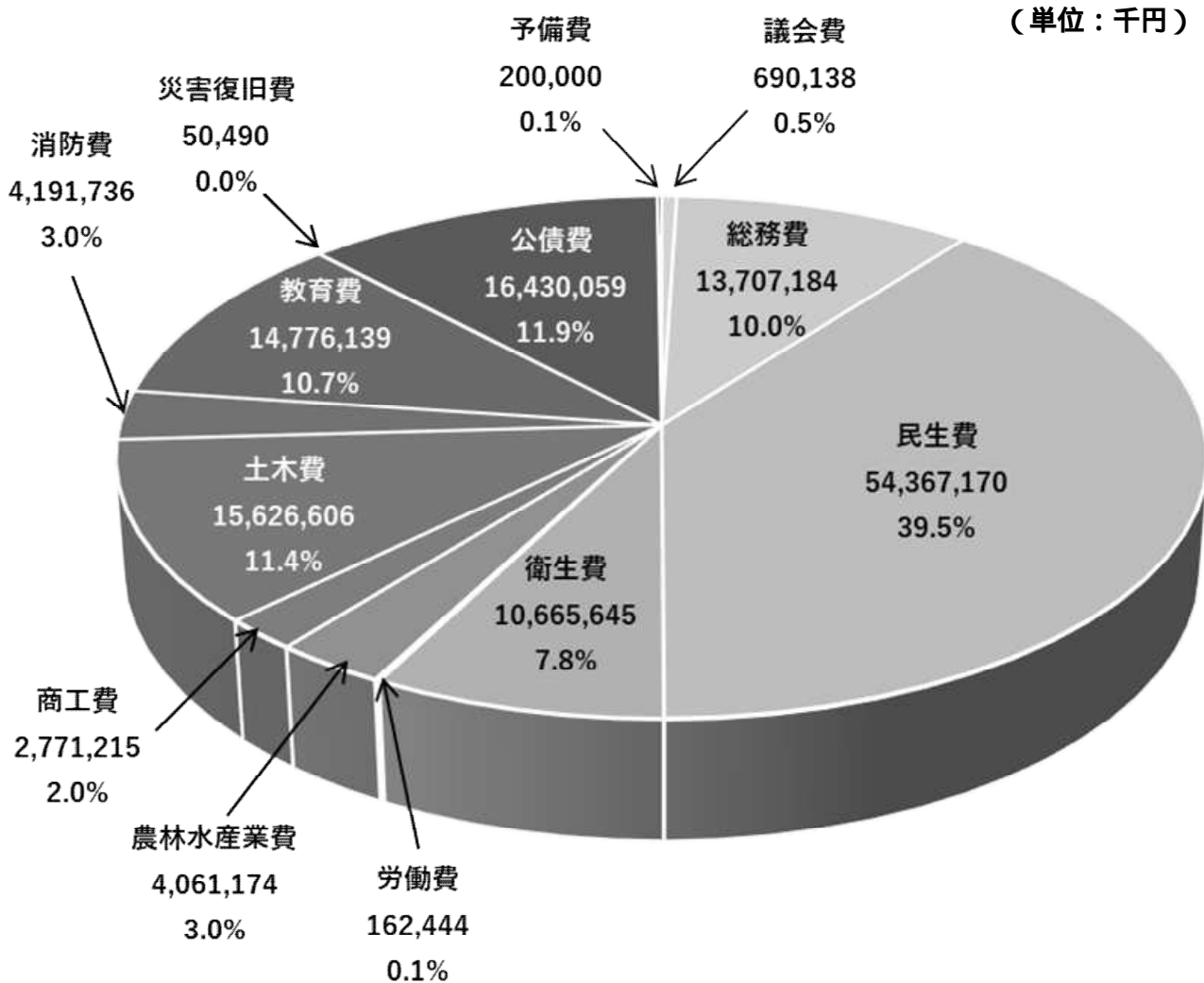


主な歳入の増減理由

- ・市税は、個人市民税や法人市民税の増により、前年度に比べ 1,600,000 千円の増
- ・国庫支出金は、北部地域学校規模適正化事業の進捗やごみ処理施設整備事業の 3 月補正予算前倒し対応等により、前年度に比べ 2,567,978 千円の減
- ・寄附金は、ふるさと納税寄附金等の増により、前年度に比べ 1,015,023 千円の増
- ・市債は、北部地域学校規模適正化事業の進捗やごみ処理施設整備事業の 3 月補正予算前倒し対応等により、前年度に比べ 4,204,700 千円の減

歳 出（目的別）

総額 1,377 億円

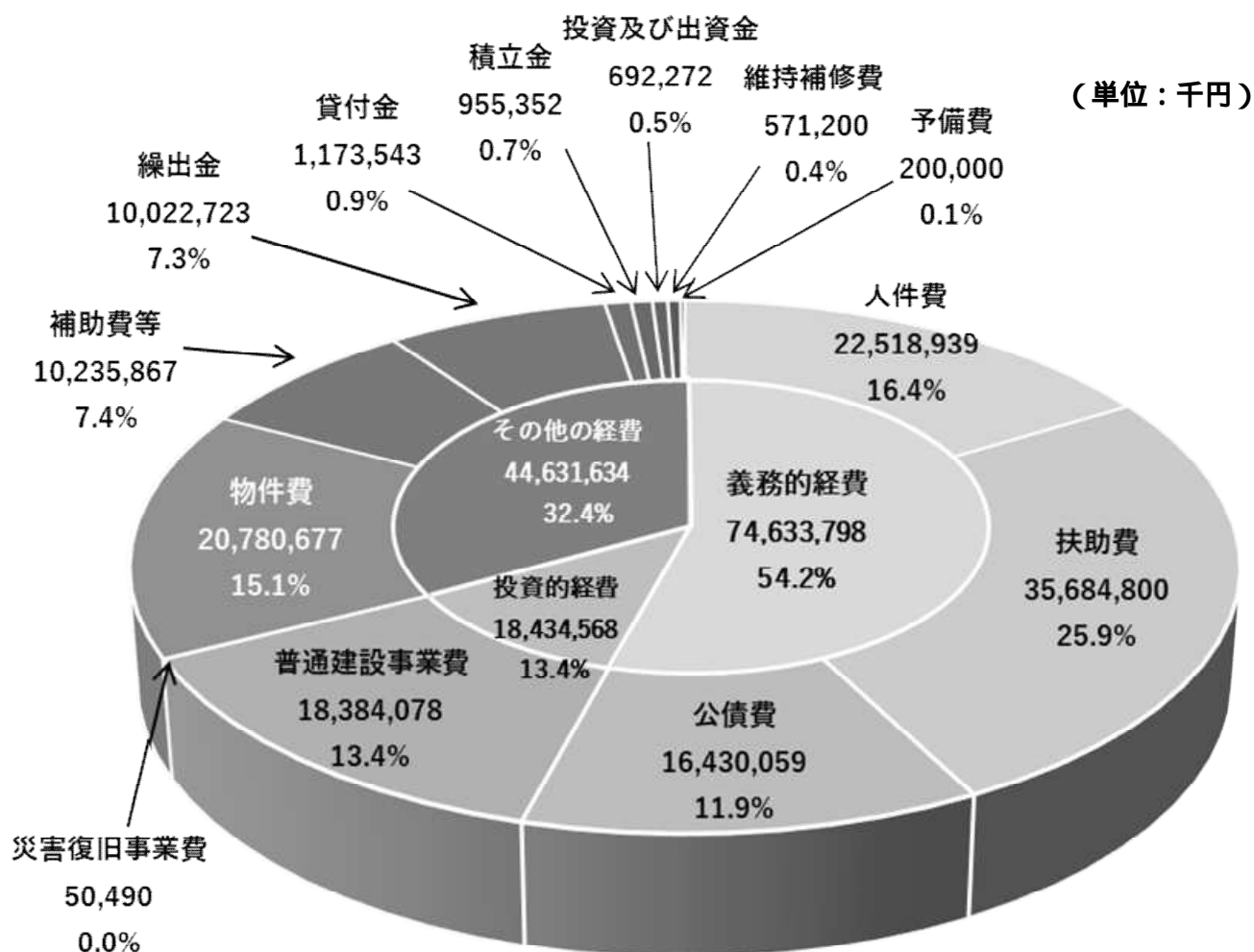


主な歳出の増減理由

- ・ 民生費は、障がい福祉サービス費や私立認定こども園等施設型給付費等の増により、前年度に比べ 1,470,421 千円の増
- ・ 衛生費は、ごみ処理施設整備事業の 3 月補正予算前倒し対応等により、前年度に比べ 3,467,936 千円の減
- ・ 土木費は、県営街路事業負担金やハピラインふくい新駅関連整備事業等の増により、前年度に比べ 661,639 千円の増
- ・ 消防費は、南消防署建設事業の進捗により、前年度に比べ 829,940 千円の減

歳 出（性質別）

総額 1,377 億円



主な歳出の増減理由

- ・ 扶助費は、障がい福祉サービス費や私立認定こども園等施設型給付費等の増により、前年度に比べ 968,225 千円の増
- ・ 普通建設事業費は、北部地域学校規模適正化事業の進捗やごみ処理施設整備事業の 3 月補正予算前倒し対応等により、前年度に比べ 6,544,250 千円の減
- ・ 物件費は、物価や賃金上昇による施設の維持管理に要する委託料やふるさと納税推進事業等の増により、前年度に比べ 3,195,069 千円の増

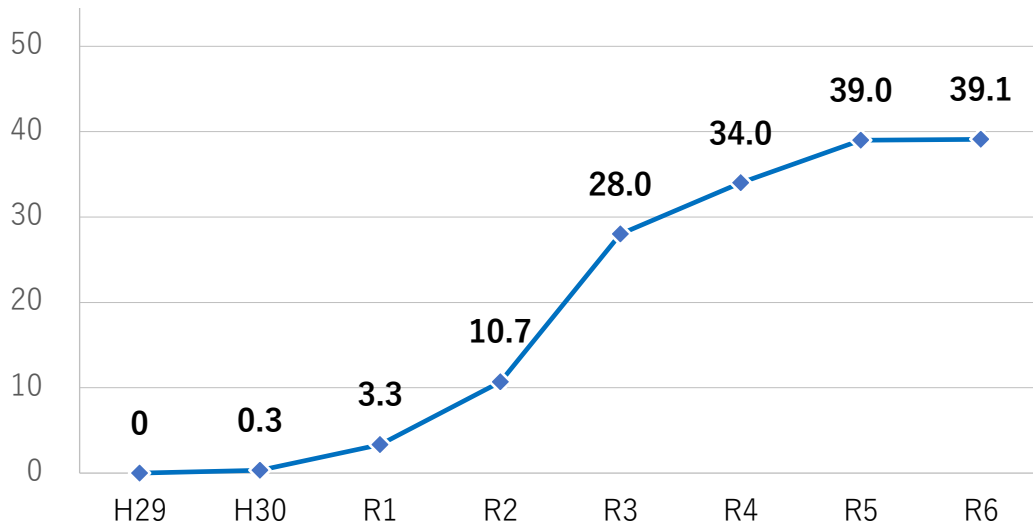
財政指標の推移

※R6までは決算額、R7は見込、R8は予算ベース

■ 財政調整基金現在高

令和8年度末残高50億円以上の目標達成に向け、毎年の決算状況に応じて決算剰余金の一部を積み立てている。

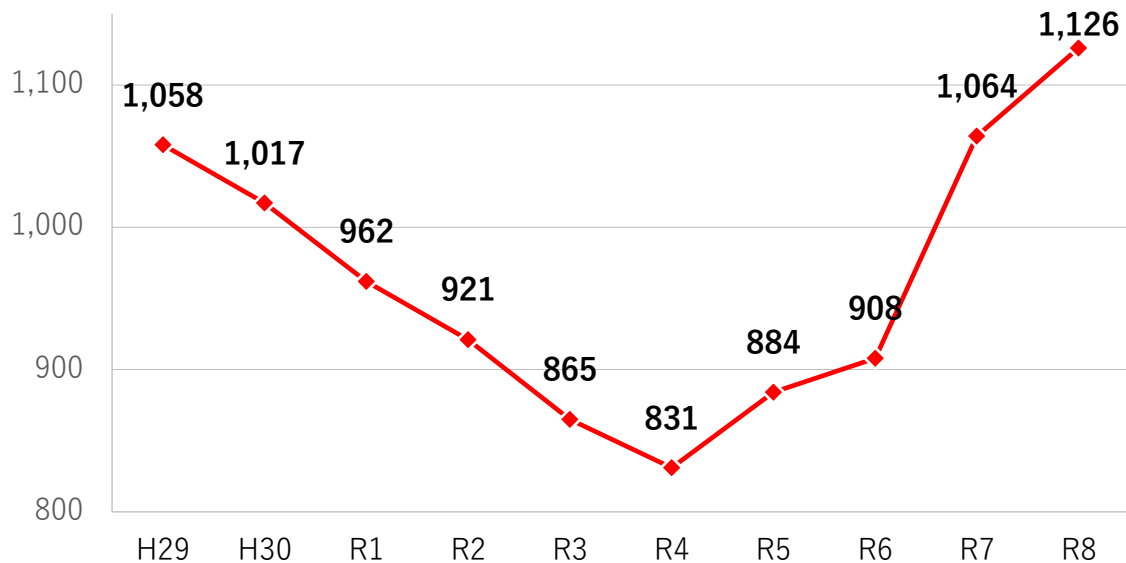
【単位：億円】



■ 市債残高（一般会計）

市債の借入れ抑制や繰上償還の実施により、令和4年度までは減少傾向にあったが、ごみ処理施設整備事業や北部地域学校規模適正化事業などの大型公共事業の実施により、5年度以降は増加している。

【単位：億円】 ※臨時財政対策債を除く



■基金残高（一般会計 ※土地開発基金を除く）

（単位 千円）

年度	R6末残高	R7末残高見込	R8末残高見込
年度末残高	12,194,200	11,802,696	9,755,345
うち財政調整基金	3,909,340	4,117,160	4,137,930
増減額	△ 679,687	△ 391,504	△ 2,047,351
うち財政調整基金	4,670	207,820	20,770

令和8年度 基金残高の減少要因

（単位 千円）

	R8繰入見込額	内容
公共施設等総合管理基金の繰入	956,935	ごみ処理施設整備事業等に充当
減債基金の繰入	394,739	臨時財政対策債の償還に充当
職員の定年引上げに伴う退職手当基金の繰入	431,108	退職手当に充当

■市債残高（一般会計）

（単位 千円）


年度	R6末残高	R7末残高見込	R8末残高見込
年度末残高	134,621,769	146,048,921	148,142,109
うち臨時財政対策債	43,805,342	39,666,007	35,565,438
臨財債を除く	90,816,427	106,382,914	112,576,671
増減額	△ 957,282	11,427,152	2,093,188
うち臨時財政対策債	△ 3,405,394	△ 4,139,335	△ 4,100,569
臨財債を除く	2,448,112	15,566,487	6,193,757

令和8年度 起債見込額が大きい事業

（単位 千円）

事業名	起債見込額
ごみ処理施設整備事業	2,689,500
道路整備事業	1,597,000
美術館設備更新事業	745,200

主 要 事 業 一 覧

新	新規事業	29 件
拡	拡充事業	13 件
	チャレンジみらい予算	8 件 

快適に暮らすまち

政策 1 公共交通を利用して様々な人が便利に行き来できる快適なまちをつくる

- | | | |
|---|---|--------------------|
| 新 | 1 | ハピラインふくい新駅関連整備事業 |
| | 2 | 並行在来線支援事業 |
| | 3 | 越美北線利用促進事業 |
| | 4 | バス運転士待遇改善支援事業 |
| | 5 | 未来へつなげるバス路線最適化実証事業 |
| 新 | 6 | ふくい自動運転導入プロジェクト |

政策 2 まちなかの充実した都市機能により、にぎわいと交流のあふれる心弾むまちをつくる


- | | | |
|---|----|-------------------|
| | 7 | 市街地再開発事業等支援事業 |
| 新 | 8 | 市街地総合再生計画改定事業 |
| | 9 | まちなか回遊事業 |
| | 10 | 県都にぎわい創生推進事業 |
| 新 | 11 | 学生どまんなかプロジェクト |
| | 12 | 三秀公園再整備事業 |
| | 13 | まちなか成長支援事業 |
| | 14 | まちなか F e s . 支援事業 |
| 新 | 15 | アリーナ整備支援事業 |
| | 16 | 東公園・周辺環境整備事業 |
| | 17 | 足羽山魅力向上事業 |

政策 3 持続可能で強靱な社会基盤と安全で快適な生活環境が整ったまちをつくる

- | | |
|----|-----------|
| 18 | 道路整備事業 |
| 19 | 河川・水路整備事業 |



	20	浸水対策事業	
	21	都市公園整備事業	
	22	都市計画道路整備事業	
拡	23	木造住宅耐震化促進事業	
	24	上水道整備事業	
	25	簡易水道整備事業	
	26	下水道整備事業	
	27	集落排水整備事業	
新	28	上下水道局チャレンジみらい事業	

住みよいまち

政策 4	地域の魅力を発信して人の流れを呼び込み、持続可能で活気あふれるまちをつくる		
	29	ふくい移住体感・応援事業	
新	30	ふくい移住アンバサダー事業	
新	31	未来へつなぐ地域の絆：持続可能な自治会モデル検討プロジェクト	
	32	地域の未来づくり推進事業	
	33	福井市地域コミュニティDX推進事業	
拡	34	ふくいの住まい支援事業	

政策 5	誰もが尊重され、それぞれの個性や能力を発揮しながら、活躍できるまちをつくる		
	35	女性活躍応援事業	
拡	36	多文化共生事業	
	37	国際化推進事業	
	38	ふくい市民活動基金助成事業	

政策 6	市民の健康を守り、誰もが夢や生きがいを持って安心して暮らせるまちをつくる		
	39	結婚生活スタートアップ応援事業	
	40	不妊治療支援事業（ふくふくこうのとり支援事業）	
新	41	母子免疫ワクチン定期接種事業（RSウイルス感染症）	
	42	産後ケア事業	

新	43	あそびにおいでよ！地域子育て支援センター・児童館	
新	44	親子交流支援事業	
新	45	保育園主食提供推進事業	
拡	46	放課後児童健全育成事業	
拡	47	こどもの居場所づくり（こども食堂活動等）支援関係事業	
新	48	5歳児健康診査事業	
	49	日常生活用具給付事業	
新	50	高齢者住まいの暑さ対策支援事業	
	51	高齢者を守る住まいの防犯対策等支援事業	
	52	多機能よろず茶屋等設置事業	
	53	福井市版終活支援プロジェクト	


政策 7		環境にやさしい持続可能なまちをつくる	
	54	市有施設照明 LED 化事業	
	55	企業のエネルギー「見える化」応援事業	
	56	個人住宅向け太陽光・蓄電池の導入支援事業	
	57	ごみ処理施設整備事業	

政策 8		市民・事業者・他自治体等と連携して災害・事故に強い安全・安心なまちをつくる	
	58	避難所空調設備整備事業	
	59	災害時マンホールトイレ整備事業	
	60	要配慮者対策事業	
	61	除雪対策事業	
新	62	農業水利施設等防災減災事業	
	63	市庁舎防災拠点機能向上事業	
	64	南消防署建設事業	
	65	消防車両整備事業	
新	66	消防情報管制システム総合整備事業	
	67	消防救急デジタル無線設備機器更新事業	


政策 9 未来を切り拓く農林水産業のまちをつくる

- | | | | |
|---|----|---------------------------|---|
| 新 | 68 | 地域農業みらい応援事業 | |
| | 69 | 農林水産物特産品販路拡大事業 | |
| | 70 | 新規就農者支援事業 | |
| | 71 | ブランド化による持続可能な農業モデルエリア整備事業 | |
| | 72 | まんぷく券第3弾（福井米購入応援事業） | |
| 拡 | 73 | 有害鳥獣対策事業 |  |
| | 74 | 林業経営体ステップアップ事業 | |
| | 75 | 水産物ブランド化推進事業 | |
| 新 | 76 | 特産品普及拡大事業（金福すいかブランド向上事業） | |

政策 10 新たなチャレンジを後押しし、
活力と魅力あふれる商工業が発展しつづけるまちをつくる

- | | | | |
|---|----|--|---|
| | 77 | おいしいふくい推進事業 | |
| 新 | 78 | 「連携中枢都市圏（嶺北）× 東京」プラットフォーム事業 | |
| 新 | 79 | ふくいプレミアム商品券（物価高騰対応事業） | |
| 新 | 80 | 学生×企業 リンクプロジェクト
～スタートアップと共創した UI ターン創出事業～ |  |
| | 81 | 未来を拓く奨学金返還支援事業 | |
| | 82 | 企業立地支援事業 | |
| | 83 | 産業団地整備事業（産業団地整備特別会計） | |

政策 11 福井の魅力「福いいネ！」を実感できる、
おもてなしの心があふれる観光のまちをつくる

- | | | | |
|---|----|---------------------|---|
| | 84 | ふくいプロモーション事業 | |
| 拡 | 85 | 観光誘客事業 | |
| 拡 | 86 | まちなか滞在推進事業 | |
| | 87 | 一乗谷朝倉氏遺跡活用活性化事業 | |
| 拡 | 88 | 越前海岸体験・体感観光推進事業 |  |
| 新 | 89 | 大河ドラマ「豊臣兄弟！」関連誘客事業 | |
| 新 | 90 | 目指せ！「やきとり王国ふくい」推進事業 | |
| 新 | 91 | ふくいまちなか体験促進事業 | |

学び成長するまち

政策 12 文化や歴史、自然を、郷土の誇りとして未来につなぎ、個性豊かな魅力あるまちをつくる

- 拡 92 名勝養浩館庭園保存管理・魅力向上事業
- 新 93 歴史的風致維持向上計画策定事業
- 94 美術館設備更新事業
- 95 ミュージアム企画展事業

政策 13 健やかで自立心をもって未来を切り拓く子どもを育むまちをつくる

- 96 北部地域学校規模適正化事業
- 97 校舎等大規模改修事業
- 98 地域に生きる学校づくり推進事業
- 拡 99 校務支援システム導入事業
- 拡 100 地域スポーツクラブ・文化クラブ活動推進事業
- 拡 101 プール学習民間活用モデル事業
- 新 102 小学校給食完全無償化事業
- 103 中学校給食材料費高騰対策事業

政策 14 市民が生涯にわたり、学習やスポーツに親しめるまちをつくる

- 104 公民館建設事業
- 105 ふくい桜マラソン開催事業
- 新 106 地元スポーツチーム×応援機運醸成事業
- 新 107 FUKUI WINDSHIP PROJECT
- ブローウィングを活用した関係人口創出



総合計画を推進するために

政策 15 未来につなげる持続可能な行政を運営する

- 新 108 電子申請オンライン決済導入事業
- 109 電子自治体推進事業
- 110 自治体情報システム標準化事業
- 111 ふるさと納税推進事業

主 要 事 業 の 説 明

快適に暮らすまち

住みよいまち

活き活きと働くまち

学び成長するまち

政策 1

公共交通を利用して様々な人が便利に行き来できる快適なまちをつくる

新

1 ハピラインふくい新駅関連整備事業

238,164 千円

(都市計画課・地域交通課)

財源	国	県	市債		一般財源
内訳	124,200	21,250	83,100		9,614

並行在来線の利用促進策（経営改善策）として森田駅・福井駅間に設置される新駅の整備費用を支援します。併せて、新駅の利便性やアクセス向上のため、駅前広場や周辺道路を整備します。

事業概要

(1) 新駅実施設計負担金

株式会社ハピラインふくいが行う、新駅駅舎の詳細設計に要する費用を負担

(2) 駅前広場整備事業

駅前広場の詳細設計、用地測量、地質調査等

(3) 高木灯明寺線整備事業

高木灯明寺線の詳細設計、用地測量、地質調査等

〔事業区域〕 高木町～高木2丁目 L = 400m

2 並行在来線支援事業

90,000 千円

(地域交通課)

財源					一般財源
内訳					90,000

並行在来線を運営する株式会社ハピラインふくいの経営を支えるとともに、運賃値上げ抑制のため、収支不足の補填の財源として設置した「福井県並行在来線経営安定基金」に対し、本市負担分を拠出します。

事業概要

〔事業内容〕 並行在来線会社への支援

3 越美北線利用促進事業

3,900 千円

(地域交通課、観光振興課)

財源		県		その他	一般財源
内訳		1,675		250	1,975

越美北線の利用啓発や新規利用者の獲得のほか、北陸新幹線福井開業後の観光利用促進および沿線地域の観光振興を図ります。

事業概要

(1) 利用啓発、新規利用者の獲得

- ①福井市越美北線利用促進助成金事業
越美北線を団体で利用した方への運賃助成
- ②越美北線利用啓発事業
越美北線沿線の住民組織と協働し、越美北線利用啓発のための広報活動や越美北線を活用したイベント等を実施

(2) 観光利用促進、観光振興

- ①車両ラッピング
越美北線の車両に福井市固有のラッピングを実施
- ②イベント列車の企画運行
沿線の魅力スポットを訪れるイベント列車の運行
- ③プロモーション
越美北線を利用した旅のモデルコースの設定とガイドマップの作成

4 バス運転士待遇改善支援事業

11,930 千円

(地域交通課)

財源					一般財源
内訳					11,930

新たな運転士の確保や離職防止を図るため、バス事業者に対し、路線バス運転士の待遇改善に係る経費を支援します。

事業概要

〔対 象 者〕 京福バス、福鉄バス

5 未来へつなげるバス路線最適化実証事業

20,667 千円

(地域交通課)

財源	国				一般財源
内訳	13,425				7,242

交通事業者等と連携し、バス路線の統廃合やデマンド交通の導入など、持続可能な交通ネットワークの再編に向けた実証実験等を実施します。

事業概要

路線バスや乗合タクシーなど様々な交通が混在する地域や交通空白が生じている地域においてオンデマンド交通の導入に向けた実証実験を実施

〔想定対象地域〕 北東地域

〔実証期間〕 1 か月間

新 6 ふくい自動運転導入プロジェクト

82,000 千円

(地域交通課)

財源	国				一般財源
内訳	65,600				16,400

持続可能な地域交通を構築するため、自動運転技術を活用した新たな交通サービスの導入を目指します。

事業概要

自動運転レベル 4 実装に向け、安全性や利便性、社会受容性等を検証するための実証運行を目指した環境整備を実施

〔実証期間〕 1 か月間

〔運行形態〕 定時定路線型

政策 2

まちなかの充実した都市機能により、
にぎわいと交流のあふれる心弾むまちをつくる

7 市街地再開発事業等支援事業

1,218,286 千円

(都市整備課)

財源 内訳	国	県	市債		一般財源
	706,100	255,550	229,900		26,736

市街地環境の整備・改善につながる民間主導型の再開発事業等に対して支援を行い、交流人口の増加やまちなかのにぎわい創出を図ります。

事業概要

- 〔事業主体〕 福井駅前南通り地区市街地再開発組合
- 〔事業区域〕 中央 1 丁目地係
- 〔事業年度〕 平成 30 年度～令和 10 年度
- 〔事業内容〕 調査設計計画費（埋蔵文化財発掘調査費、工事監理費）、
土地整備費（解体工事費、補償費）、
共同施設整備費（工事費）に対する補助

新

8 市街地総合再生計画改定事業

9,291 千円

(都市整備課)

財源 内訳	国	県			一般財源
	4,554	2,277			2,460

民間主体のまちづくりを促進するため、令和 9 年に計画期間が満了する市街地総合再生計画について、関連計画や社会情勢の変化等を踏まえ、改定を行います。

事業概要

- 〔事業内容〕 再開発を推進するエリアの選定や事業の公益性に応じた支援策の検討
- 〔計画期間〕 令和 10 年～19 年

9 まちなか回遊事業

71,600 千円

(都市整備課)

財源	国	県	市債		一般財源
内訳	35,750	9,125	24,000		2,725

福井駅から養浩館庭園へとつながる福井城址周辺道路の歩道整備を進めるほか、市街地再開発事業の進捗にあわせた歩道の再整備等を行い、まちなか回遊を促進します。

事業概要

(1) 福井城址周辺整備事業

- 〔事業区域〕 市道中央 1-359 号線（福井城址東側歩道）L = 90m
- 〔事業内容〕 歩道舗装工事
融雪パネル設置工事

(2) 福井駅周辺整備事業

- 〔事業区域〕 福井駅豊島上町線（駅前南通り地区周辺）L=30m
- 〔事業内容〕 既存荷捌きスペースの歩道化工事
点字誘導ブロックの入れ替え工事

10 県都にぎわい創生推進事業

110,850 千円

(都市整備課)

財源	国	県	市債	その他	一般財源
内訳	54,675	200	9,000	4,425	42,550

「県都グランドデザイン」に基づき、楽しさあふれる県都づくりに向けた各種プロジェクトを推進します。

事業概要

(1) 県都にぎわい創生事業

県都デザイン推進会議の開催、まちなかの人流・景気動向調査等

(2) 足羽川周辺エリアのにぎわい創出支援事業

川遊び体験教育の開催支援等

(3) ふくまち大学運営支援事業

福井駅周辺のまちなか全体をキャンパスと見立て、多様な人が交流し、学び、考える場づくりを展開する「ふくまち大学」の運営に対する支援

(4) 灯の回廊整備事業

足羽川、足羽山、浜町エリア周辺の回遊を促すため、桜橋線の照明整備を実施

(5) 県都まちなか再生事業

まちなかににぎわい創出につながる店舗等の魅力向上や景観形成に資する建物の改修工事等に対する支援

(都市整備課)

財源	国	県		その他	一般財源
内訳	37,500	6,250		3,432	9,000

令和9年度から福井県立大学のキャンパスがアオッサに設置されることを契機として、官民が連携し、学生や事業者にとって魅力あるまちなかを形成し、にぎわいや活力の創出を図ります。

事業概要**(1) 地域共生型学生シェアハウスの整備支援**

まちづくり福井株式会社が実施する、地域連携と文化交流を促す居住モデルとなる学生シェアハウスの整備を支援

(2) 学生支援人材の配置

学生の自主的な活動を支援するとともに、学生と企業や専門機関とをつなぐ人材（地域おこし協力隊）を配置

(都市整備課)

財源	国		市債		一般財源
内訳	43,000		38,700		4,300

足羽山・足羽川周辺空間再形成基本構想において、歴史資源を活かした地域づくりの拠点と位置づけられている三秀プール跡地を一体的に再整備します。

事業概要

- 〔事業区域〕 三秀プール跡地および三秀公園
- 〔事業内容〕 ビジターセンター(仮称)建設工事
- 〔事業期間〕 令和6年度～9年度

13 まちなか成長支援事業

48,000 千円

(商工労政課)

財源	国	県			
内訳	24,000	24,000			

中心市街地全体への新幹線開業効果の持続化と賑わいの波及を図るため、まちなかの店舗を対象とした共同販促事業に対し支援します。

事業概要

- 〔事業内容〕 まちなかの店舗を対象としたプレミアム付きお買物券の発行を支援
 〔補助対象者〕 商店街振興組合
 〔実施時期〕 令和8年8～9月、令和9年1～2月（予定）

14 まちなかF e s . 支援事業

31,000 千円

(商工労政課)

財源	国			その他	一般財源
内訳	6,000			14,000	11,000

ダンスを活かしたイベントの開催および音楽フェスの開催を支援することで、まちなかの賑わい創出、消費拡大および県外誘客につなげます。

事業概要

(1) FUKUIダン☆スタPROJECT事業

福井商業高校チアリーダー部J E T Sや、(株)LDH JAPANなど本市独自の「ダンス」とのつながりを活かした、まちなかの賑わい創出および中学生へのダンスレッスンによる意識の醸成

①秋のダンスイベント「ダン☆スタFUKUI 2026」

〔開催日〕 令和8年10月31日（土）、11月1日（日）

〔会場〕 ハピテラス、ハピリンホール など

〔内容〕 ストリートダンス、チアダンスなど複数ジャンルのイベント

②中学生等へのダンスレッスンや体験会

(株)LDH JAPANのダンススクールのインストラクターなどによる、ダンスSEEDSプログラムの実施

(2) ONE PARK FESTIVAL開催支援事業

「街全体が一つのテーマパークになる音楽フェス」をコンセプトに開催されるONE PARK FESTIVALへの経費補助およびONE PARK FESTIVALと連動した、まちなかを盛り上げる取組に対する支援

〔開催期間〕 令和8年9月5日（土）、6日（日）

〔開催場所〕 福井市中央公園 その他

〔主催〕 ONE PARK FESTIVAL 実行委員会

財源	国		市債	その他	
内訳	33,750		104,500	148,109	

福井アリーナ（仮称）の整備を着実に推進するため、国の交付金を活用した整備会社への支援をはじめ、埋蔵文化財発掘調査や既存建築物解体等を実施します。また、市民の理解促進に引き続き取り組みながら、円滑な資金調達および本市の負担軽減を図ります。

事業概要

（１）アリーナ整備費支援

県とともに、地域未来交付金を活用し、(株)福井アリーナが整備するアリーナ建設費の一部を補助

（２）埋蔵文化財発掘調査

文化財保護法に基づく埋蔵文化財発掘調査を実施

（３）既存建築物解体・移設等

サブグラウンド等の既存建築物解体、基礎トレーニング場移設等

（４）理解促進・機運醸成

アリーナ構想に関して、関係機関と連携し市民や事業者への理解を深めるため、周知PR活動や機運醸成に繋がる取組を実施

財源確保策

企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディング等の各種寄附金や、競輪事業と連携し、円滑な資金調達や本市の財政負担を軽減

寄附金等の内容

企業版ふるさと納税

ガバメントクラウドファンディング（GCF）

ふるさと納税（No.111 再掲）

その他寄付

競輪事業との連携

16 東公園・周辺環境整備事業

158,124 千円

(都市整備課、公園課)

財源	国		市債	その他	
内訳	65,244		81,300	11,580	

アリーナ建設候補地である東公園周辺の住民の生活環境を守り、整備後の来場者の安全を確保するとともに、東公園の暫定整備を行います。

事業概要

(1) 東公園周辺道路整備事業

周辺道路における歩車道の消融雪整備に係る詳細設計等を実施

(2) 東公園再整備事業

東公園再整備に係る詳細設計および暫定整備を実施

17 足羽山魅力向上事業

298,046 千円
〈403,000 千円〉

(足羽山公園事務所)

財源	国		市債		一般財源
内訳	147,422		135,400		15,224

足羽山の更なる魅力向上を図るため、老朽化した管理棟の更新等を行います。

事業概要

(1) 足羽山公園管理棟更新事業

(令和8年度～9年度の継続費設定) 〈403,000 千円〉

〔所在地〕 山奥町地係

〔施設概要〕 鉄骨造 3階建 延べ床面積 431 m²

〔全体計画〕 令和7年度 基本・実施設計

令和8～9年度 仮設設置、引越

解体、建築

仮設撤去、引越

(2) 園路舗装更新事業

(3) 揚水ポンプ等更新事業

政策 3

持続可能で強靱な社会基盤と
安全で快適な生活環境が整ったまちをつくる

18 道路整備事業

2,289,237 千円

(道路課)

財源 内訳	国		市債	その他	一般財源
	529,035		1,597,000	29,000	134,202

幹線道路のネットワークを強化し、安全で快適な交通環境を確保するため、道路の整備を行います。また、歩道の段差や傾斜などの解消を行い、全ての人が安心して移動できる歩行者空間を確保します。

事業概要

(1) 道路橋りょう改修事業

道路補修事業

老朽化した舗装や側溝等の補修

側溝改修事業

経年変化により劣化した側溝の更新

側溝改修事業(浸水対策)

大雨時の浸水対策を目的とした側溝改修等

橋りょう改修事業

老朽化した橋りょう等の点検、補修

(2) 道路舗装事業

舗装新設、舗装復旧等

(3) 歩道整備(バリアフリー)事業

既設歩道のバリアフリー化、幅員の狭い歩道の拡幅等

(4) 道路橋りょう改築事業

幹線道路の新設改良、消雪施設整備、生活道路の拡幅等

(5) 地下道冠水対策事業

地下道排水設備等の更新

19 河川・水路整備事業

461,900 千円

(河川課)

財源			市債		一般財源
内訳			432,200		29,700

浸水被害の少ない快適な都市環境を形成するため、河川・水路の整備および維持管理を行います。

事業概要

- (1) 河川整備事業
管理河川の改修等
- (2) 水路整備事業
管理水路の改修等
- (3) 河川水路浚渫事業
河川・水路埋そく箇所の浚渫
- (4) 河川管理施設整備事業
河川管理施設の長寿命化等
- (5) 底喰川整備事業
底喰川遊水地排水ポンプ設備整備

20 浸水対策事業

164,000 千円

(河川課)

財源			市債		一般財源
内訳			162,000		2,000

大雨による浸水被害が頻繁に発生している地区において、河川改修や調整池等を整備する浸水対策を進めます。

事業概要

- 〔対象河川〕 北川支川、北川、板垣川支川、七瀬川支川、朝六川支川ほか
- 〔事業内容〕 河川改修や調整池等の整備

21 都市公園整備事業

24,633 千円

(公園課)

財源			市債		一般財源
内訳			22,600		2,033

森田北東部地区内の都市公園を整備し、地域の防災機能を高めるとともに、新たなにぎわいを生む交流の場を創出します。

事業概要

〔事業内容〕	6号公園	遊戯施設
	10号公園	広場整備、遊戯施設
	11号公園	広場整備、遊戯施設

22 都市計画道路整備事業

233,489 千円

(都市計画課)

財源	国		市債		一般財源
内訳	127,600		95,300		10,589

都市計画道路丸山上北野線の整備を進め、歩行者の安全の確保や交通の円滑化を図ります。

事業概要

〔施工期間〕	令和5年度～9年度
〔事業区域〕	北四ツ居町～円山2丁目
〔事業内容〕	用地買収、移転補償、工事等

財源	国	県			一般財源
内訳	27,947	17,468			23,550

木造住宅の耐震化を図るため、耐震診断、補強プラン作成および耐震改修等を支援するとともに、新たに耐震性のない木造住宅の除却についても支援します。

事業概要

〔事業対象〕

- 診断等：市内に所在する昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された一戸建て木造住宅
- 改修等：耐震診断の結果、倒壊の可能性があるまたは高いと診断され、補強プランに基づいた耐震改修等工事を行う一戸建ての木造住宅
- 除 却：耐震診断の結果、倒壊の可能性があるまたは高いと診断され、解体を行う一戸建ての木造住宅

〔事業内容〕

- 診断等：耐震診断および補強プラン作成に要する費用の補助
- 改修等：耐震改修等に要する費用の補助
- 除 却：解体に要する費用の補助

24 上水道整備事業

財源	国		企業債	その他	自己財源
内訳	104,166		3,049,000	99,628	2,120,455

福井市水道事業ビジョン 2020 の基本理念「信頼に応える水づくり」に基づき、重要施設・管路の更新および耐震化を遅滞なく推進します。

事業概要

- (1) 給水栓数 110,630 栓
- (2) 年間配水量 31,653,000 m³
- (3) 一日平均配水量 86,721 m³ (令和 7 年度見込 87,759 m³)

〔事業内容〕

- 水道施設の更新および耐震化
- 老朽管布設替の促進
- 公共事業関連の配水管整備の促進

25 簡易水道整備事業

277,902 千円

(上下水道局)

財源 内訳			企業債	その他	自己財源
			262,500	2,165	13,237

老朽化した水道管や設備の更新を行い、安定した飲料水を供給するとともに、水道施設を効率的に管理するため、施設の統合を進めます。

事業概要

- (1) 給水栓数 1,742 栓
- (2) 年間配水量 529,000 m³
- (3) 一日平均配水量 1,449 m³
- 〔事業内容〕
 - 簡易水道施設の統合
 - 簡易水道施設の更新

26 下水道整備事業

12,840,101 千円

(上下水道局)

財源 内訳	国	県	企業債	その他	自己財源
	5,313,666	2,000	6,802,500	69,429	652,506

安全・安心な下水道サービスを将来にわたって安定的・効率的に提供するため、老朽化した施設の改築、耐震化および雨水対策等を行います。

事業概要

- (1) 処理人口 228,367 人
- (2) 年間処理水量 61,146,000 m³
- (3) 一日平均処理水量 167,523 m³
- 〔事業内容〕
 - 下水道施設の改築
 - 下水道施設の耐震化
 - 雨水対策
 - 管路布設

27 集落排水整備事業

106,200 千円

(上下水道局)

財源	国	県	企業債		自己財源
内訳	29,900	6,070	66,900		3,330

生活環境の改善および水質を保全し、安全・安心な汚水処理サービスを提供するため、老朽化した施設の改築・更新を行います。

事業概要

- (1) 処理人口 11,759 人
- (2) 年間処理水量 1,353,000 m³
- (3) 一日平均処理水量 3,707 m³

〔事業内容〕

集落排水処理施設の改築・更新

新

28 上下水道局チャレンジみらい事業



3,985 千円

(上下水道局)

財源					自己財源
内訳					3,985

下水道事業の新たな財源を確保するため、下水道のマンホール蓋への広告掲載に取り組みます。また、市民の利便性向上と事業の効率化を図るため、上下水道の埋設物立会申請をオンライン化するとともに、上下水道施設の位置が地図上で確認できる上下水道 GIS を公開します。

事業概要

- (1) マンホール蓋への有料広告掲載の募集
対象場所：福井駅周辺の歩道に設置してあるマンホール
- (2) 上下水道の埋設物立会申請のオンライン化
- (3) 上下水道 GIS の公開

政策 4

地域の魅力を発信して人の流れを呼び込み、
持続可能で活気あふれるまちをつくる

29 ふくい移住体感・応援事業

23,079 千円

(移住定住交流課)

財源	国	県		その他	一般財源
内訳	2,020	10,556		2,296	8,207

地方移住に関心がある県外在住者に、本市の魅力を発信や生活体験の機会を提供することで将来的な移住につなげるとともに、移住の後押しをするための支援金給付を行います。

事業概要

(1) 移住支援金の給付

一定の要件に該当する県外からの移住者に支援金を給付

(2) おためし移住体験の実施

地方移住を検討している人に、実際の福井での生活環境や地域のコミュニティを体験してもらうことで福井との関係性を築き、移住への不安感を解消するための滞在プログラムを実施

移住体験ツアー

本市に訪れたことのない人や移住を検討している人に、地域での交流や暮らしを通して福井を感じてもらう短期滞在プログラムを実施

ふくい暮らしインターン

移住や二地域居住に関心がある県外在住者に、地域の人たちとの交流や福井の実際の暮らしの体験に加え、地域行事等へ参加することでより深く地域との関係性を築いてもらい、将来の関係人口や二地域居住につなげる中期滞在プログラムを実施

ふくいワーケーション

都市部のテレワークができる方や子育て世帯向けに、保育園や小学校等の体験入学、地域交流、暮らし体験等を通して福井の住みやすさを感じてもらう中・長期滞在プログラムを実施

(3) 県外在住者に向けた情報発信の実施

本市の住みよさや魅力、充実した子育て・教育環境等を都市部の地方移住に関心がある人に周知するための移住フェアへの出展や、移住定住サイト「住まいるふくい」の掲載コンテンツの充実を図り、移住に関する必要な情報を提供

新

30 ふくい移住アンバサダー事業

4,500 千円

(移住定住交流課)

財源					一般財源
内訳					4,500

地域おこし協力隊制度を活用し、移住・定住の促進のため外部視点を活かしたきめ細やかな移住相談や積極的な情報発信を行います。

事業概要

〔事業内容〕移住検討者からのニーズに合わせて活動する移住アンバサダーを地域おこし協力隊として任用し、市内現地案内や移住フェアなどでの移住相談、SNS等を通じた本市の魅力発信、移住者等の交流イベントの企画・運営等を実施

〔募集人数〕1名

〔募集方法〕公募

〔業務開始時期〕令和8年6月(予定)

新

31 未来へつなぐ地域の絆

持続可能な自治会モデル検討プロジェクト



600 千円

(地域振興課)

財源		県			一般財源
内訳		300			300

担い手不足が深刻化する自治会について、持続可能な自治会モデルを検討し、今後の自治会支援策の再構築につなげます。

事業概要

〔事業内容〕

自治会関係者をはじめ、公民館などの地域の関係者や、次世代を担う若者など、多様な方々の意見と地域性が反映されるような体制を構築

- ・大学生等を対象とした若者意識調査を実施
- ・全庁的な地域への依頼業務の総量調査を実施
- ・先進事例の関係者等を招いたワークショップを開催

32 地域の未来づくり推進事業

89,426 千円

(地域振興課)

財源		県		その他	
内訳		900		88,526	

住民自らが地域の未来を考え、地域の課題解決や魅力発信につなげていくため、地域の特色と知恵を活かしたまちづくり事業を支援します。また、ふるさと納税を活用し、各地区で住民が主体となり取り組む地域活動を支援します。

事業概要

(1) 地域の未来づくり推進事業補助金

コース	対 象	内 容	助 成 額
地域 づくり	まちづくり 組織 (1 地区 1 組織)	・ 地域の魅力を高める まちづくり事業 ・ 市外まちづくり団体、 地域住民との交流、 情報発信事業	補助対象経費の 65/100 以内 地区指定ふるさと納税を上乗せ ビジョン有：上限 120 万円 ビジョン無：上限 80 万円
		ビジョン策定 ・ 地区の現状や課題、 将来に向けた 取組計画の策定事業	補助対象経費の 10/10 上限 10 万円
		課題解決 ・ ビジョンに基づき、 地区の課題を 解決していく事業	補助対象経費の 10/10 上限 20 万円
若手 育成	概ね 16 歳～ 40 歳代を 中心とした まちづくり 活動グループ	まちづくりの新たな 担い手である若者が 事業実施主体となり、 地域を活性化させる事業	補助対象経費の 65/100 1 組織につき上限 25 万円 各団体が集めた事業指定ふるさと納税を上乗せ
地域 連携	2 地区以上で 構成される 連携組織	統一テーマのもとに 地区間で連携し、広域的に 取り組むことで効果や 継続性が見込まれる まちづくり事業	補助対象経費の 65/100 以内 1 組織につき 上限 18 万円×地区数 (100 万円を上限とする) 各団体が集めた事業指定ふるさと納税を上乗せ

(2) まちづくりお助け隊事業

まちづくり関係者や市民活動団体関係者等をお助け隊（アドバイザー）として登録し、要望に応じて依頼団体に派遣

33 福井市地域コミュニティDX推進事業

2,237 千円

(地域振興課)

財源				その他	
内訳				2,237	

自治会における迅速な情報共有や運営にかかる負担の軽減、地域活動の活性化を推進するため、電子回覧板システムを運用します。また、電子回覧板システムの普及に向け、導入を支援するサポーターの育成や自治会等へのサポーター派遣事業を実施します。

事業概要

電子回覧板システムの運用、普及
 デジボサポーター養成講座の実施
 デジボサポーターの派遣

財源	国	県			一般財源
内訳	7,686	4,011			5,383

定住人口や地域コミュニティの維持を図るため、多世帯住宅へのリフォームに加え、空き家の利活用に関する取組を支援します。

事業概要

〔事業内容〕

補助対象 区分	補助の内容		補助額（限度額）
	補助要件	対象区域	
中古住宅 取得	多世帯近居	居住誘導区域内	60 万円/戸
		子 3 人加算	30 万円/戸
		居住誘導区域外	30 万円/戸
多世帯 リフォーム	多世帯同居・近居	居住誘導区域内	30 万円/戸
		子育て応援加算	30 万円/戸
		居住誘導区域外	20 万円/戸
住替え	多世帯同居・近居	居住誘導区域内	5 万円/戸
		居住誘導区域外	3 万円/戸
特公賃 家賃	U・I ターン世帯	福田地 B 棟、 新田塚団地 C 棟	2 万 5 千円/月

補助対象 区分	補助の内容		補助額（限度額）
	補助要件	対象区域	
空き家 取得	空き家情報バンク登録物件	居住誘導区域内	60 万円/戸
		子 3 人加算	30 万円/戸
		居住誘導区域外	30 万円/戸
空き家 リフォーム	空き家情報バンク登録物件	居住誘導区域内	30 万円/戸
		子育て応援加算	30 万円/戸
		居住誘導区域外	30 万円/戸
空き家 家賃	空き家情報バンク登録物件	市内全域	2 万 5 千円/月

子育て応援加算...令和 8 年度から拡充

政策 5

誰もが尊重され、それぞれの個性や能力を発揮しながら、
活躍できるまちをつくる

35 女性活躍応援事業

956 千円

(女性活躍促進課)

財源	国	県			一般財源
内訳	121	356			479

職業生活における女性の活躍を促進するため、ワーク・ライフ・バランスの推進と女性のキャリア形成に向けた意欲向上を図り、男女がともに活躍できる環境を整備します。

事業概要

WEB診断システム「Fukurea（フクリエ）」の活用促進
「はたらく女性交流会」の開催
ブレバ教室、家事・育児シェア見える化シート活用講座、ライフデザイン出前講座の開催

拡

36 多文化共生事業

5,149 千円

(国際室)

財源		県			一般財源
内訳		44			5,105

多文化共生推進のまちづくりを進めるため、通訳員の配置や市民啓発を行います。

事業概要

- (1) 行政通訳員配置
英語、中国語、ポルトガル語
- (2) 多文化共生啓発事業
「グローバルフェスタ（多文化祭）」の開催
- (3) 多文化共生推進懇話会
多文化共生推進懇話会の開催
- (4) 日本語指導ボランティアの育成
日本語指導ボランティアの新規募集・育成

37 国際化推進事業

36,406 千円

(総合政策課・国際室)

財源				その他	一般財源
内訳				29,595	6,811

海外の姉妹友好都市との相互交流事業を実施し、市民の国際感覚を醸成します。

事業概要

(1) ジュニア大使の派遣・受入

スロベニア共和国クラン市（派遣）、米国フラトン市（受入）、
ニューブランズウィック市（派遣報告会）

(2) 姉妹友好都市提携周年記念事業等訪問団派遣・受入等

韓国水原市、米国ニューブランズウィック市（派遣）、中国杭州市（受入）

(3) スロベニア共和国クラン市との交流

学校等における教育・文化交流、クラン市への訪問団派遣等

(4) 福井市国際文化交流大使配置

保育園、幼稚園等での国際理解活動、地域行事への参加等

(5) 姉妹友好都市紹介パンフレット作成

新姉妹都市のクラン市を含めたパンフレット作成

38 ふくい市民活動基金助成事業

2,533 千円

(市民協働・ボランティア推進課)

財源				その他	
内訳				2,533	

市民活動団体の非営利で公益的な活動を促進するため、団体が行う公益的な取組にかかる経費を助成し、持続的な活動を支援します。

事業概要

- 〔対象団体〕 福井市内に主たる活動拠点を有する3名以上の非営利公益市民活動団体（NPO法人、社団法人、ボランティアグループなど）
- 〔対象事業〕 福井市の地域課題や社会課題の解決を目的とする非営利で公益的な事業
- 〔助成内容〕

コース	内容	助成額	助成率
スタート	学生を中心とした団体、もしくは設立3年以内の団体が行う取組を助成	上限 10 万円	同一事業について、各コース3回まで助成可能 1 回目 100% 2 回目 80% 3 回目 60%
自由提案	対象団体が事業を継続するために行う、拡充した取組や新たな視点による取組を助成	上限 20 万円	
協働提案	対象団体が市の関係所属と協働して行う、課題解決に向けた取組を助成	上限 40 万円	

政策 6

市民の健康を守り、誰もが夢や生きがいを持って
安心して暮らせるまちをつくる

39 結婚生活スタートアップ応援事業

108,400 千円

(女性活躍促進課)

財源	国	県			一般財源
内訳	24,066	72,300			12,034

新婚世帯の新生活に伴う経済的負担を軽減し、若い世代の結婚に対する機運醸成を図るため、補助金を支給します。

事業概要

- 〔対象世帯〕 以下の要件を全て満たす新婚世帯
 夫婦の一方が 39 歳以下かつ、もう一方が 29 歳以下の世帯
 夫婦の合計所得が 500 万円未満の世帯
- 〔対象経費〕 住宅賃借費用、引越費用等
- 〔補助額〕

夫（妻）	妻（夫）	補助額
29 歳以下	25 歳以下	最大 100 万円
	26～29 歳	最大 60 万円
30～39 歳	25 歳以下	40 万円
	26～29 歳	30 万円

40 不妊治療支援事業 (ふくふくこうのとり支援事業)

7,570 千円

(地域保健課)

財源					一般財源
内訳					7,570

保険適用回数終了後等の先進医療にかかる費用を、県による支援と併せて市が独自に助成します。また、精神的負担を軽減するための相談事業などを行い、安心して不妊治療が受けられる環境を整えます。

事業概要

(1) 特定不妊治療に要する費用の助成

〔事業内容〕

福井県特定不妊治療費助成事業実施要綱に準ずる治療のうち、

- ・自費の特定不妊治療に併せて行う先進医療
- ・保険適用回数終了後の特定不妊治療に併せて行う先進医療

〔助成対象〕

以下のすべての要件を満たす方

- ・治療期間の初日に法律上の婚姻をしている夫婦、または事実婚の夫婦
- ・治療期間の初日の妻の年齢が 42 歳以下
- ・申請日に夫婦の両方またはいずれかが福井市内に住所を有する

(2) 不妊治療連絡カード作成費助成

〔事業内容〕

職場の理解を得て不妊治療と仕事の両立をしやすくするため、連絡カードの作成費を助成

(3) 不妊・不育こころの相談会

〔事業内容〕

不妊・不育症に精通した不妊カウンセラー等の専門家に依頼して心の相談を実施

新

41 母子免疫ワクチン定期接種事業 (RSウイルス感染症)

48,719 千円

(こども家庭センター)

財源					一般財源
内訳					48,719

乳幼児が生後半年以内に罹患すると重症化しやすいRSウイルスによる急性呼吸器感染症を予防するため、妊婦へのRSウイルス母子免疫ワクチン定期接種を実施します。

事業概要

〔対象者〕 妊娠 28 週から 37 週に至るまでの者

〔事業内容〕 指定医療機関での個別接種

〔自己負担〕 原則無料

42 産後ケア事業

10,878 千円

(こども家庭センター)

財源	国	県			一般財源
内訳	5,501	2,750			2,627

「産後うつ」の予防や児童虐待防止につなげるため、医療機関や助産師会と連携し、母子に対する心身のケア等のサービスを提供します。

事業概要

〔対 象 者〕 産後 1 年までの母子

〔事業内容〕 産後の不安や疲労が強く孤独に陥りやすい時期に以下のサービスを提供

宿泊型 医療機関に短期入所させ、相談やケア等の個別支援を実施

通所型 医療機関等に来所させ、相談やケア等の個別または集団支援を実施

訪問型 助産師が母子の居宅を訪問し、保健指導やケア等の個別支援を実施

・産後の最も不安の強い時期に速やかに利用できるよう「訪問型用産後ケアチケット」を配布

新

43 あそびにおいでよ！

地域子育て支援センター・児童館



2,644 千円

(こども政策課)

財源					一般財源
内訳					2,644

地域子育て支援センターや児童館において、遊具・玩具の購入やイベント等を実施し、こどもが身近なところで安心して遊ぶことができるこどもの遊び場の充実を図ります。

事業概要

地域子育て支援センターにおける遊具・玩具の充実

体験型おもちゃ選挙を実施し、こどもや保護者の声を反映した遊具・玩具を購入

児童館における土曜日イベントの開催・環境整備

児童館を訪れるきっかけとなる土曜日イベントを実施

おむつ替え等に使用するパーテーションを購入し、プライバシーを確保

情報発信の強化

子育てインフルエンサーによる情報発信、遊び場リーフレットの作成

新 44 親子交流支援事業

1,544 千円

(こども政策課)

財源	国				一般財源
内訳	772				772

離婚や別居により離れて暮らす親子の交流を支援し、こどもの健やかな成長につなげます。

事業概要

- 〔対 象 者〕 以下のすべての要件を満たす者
 18 歳到達後の 3 月末までのこどもとの親子交流を希望する別居親、またはこどもと別居親との親子交流を希望する同居親
 同居親が福井市に住所を有していること
 調停調書や公正証書等により親子交流の取決めを行っている者で、本事業の支援を受けることについて父母間に合意があること
- 〔事業内容〕 親子交流支援員が以下の形態により支援（支援期間 1 年間）
 受渡し型 親子交流当日にこどもを引き取り、親子交流の相手方に引き渡し
 付添い型 親子交流の場に付き添い
 連絡調整型 父母に代わって双方に連絡をとり、日時、場所等の調整
- 〔利 用 料〕 無料

新 45 保育園主食提供推進事業

78,963 千円

(こども保育課)

財源		県	市債	その他	一般財源
内訳		30,638	20,800	9,917	17,608

保護者の負担軽減のため、保育園および認定こども園において、温かく美味しいご飯（主食）を提供する環境整備を進めます。

事業概要

- 〔事業内容〕
- (1) 公立園施設整備
 - ・空調整備・備品・消耗品の購入
 - (2) 私立園施設整備補助
 - ・主食提供未実施の私立園に対する備品・消耗品購入経費の補助
 - (3) 公立園における主食提供
 - ・自園での主食調理および提供

(こども育成課)

財源	国	県			一般財源
内訳	317,583	319,623			320,374

放課後留守家庭児童の健全な育成と保護者が安心して働ける環境を確保するため、放課後児童クラブの運営および学童保育利用料助成等を実施します。

事業概要

(1) 児童クラブ等運営委託事業

〔事業内容〕 放課後児童クラブの運営委託

〔運営主体〕 福井市社会福祉協議会、社会福祉法人、地区運営委員会等

〔児童クラブ数〕 87 か所 (2 か所増加)

(2) 学童保育利用支援事業

〔事業内容〕 放課後児童クラブ利用料の半額を助成 (上限 2,500 円/月)

〔対 象 者〕 ひとり親世帯等の児童

(3) 学童保育支援事業

①学童保育巡回アドバイザー配置事業

②学童保育研修事業

(4) 森田地区学童保育施設整備事業

〔事業内容〕 森田小学校の 2 校化に伴い開校する森田東小学校内に児童クラブを新設

財源 内訳	国	県		その他	一般財源
	18,196	3,603		6,464	4,504

こどもを対象とした食事の提供、体験学習および学習支援等の活動を通じて、地域においてこどもを中心とした多世代の交流の場「みんなの居場所」を創出し、こどもに対する地域の支援体制の充実を図ります。

事業概要

（１）こども食堂

以下のこどもの居場所づくりに取り組む団体への補助

こども食堂

無料または低額で食事を提供するとともに、多様な体験学習や遊びの機会を提供
包括的な支援

上記 の取組に加え、集合形式かつ無料で宿題や自主学習を支援

支援児童等対策

上記 または の取組に加え、不登校児など、より手厚い支援が求められる児童
の見守りや居場所づくり

〔対象団体〕貧困家庭やひとり親家庭に限らず、すべてのこどもを対象とした居場所
づくり事業に取り組む団体

〔補助金額〕

事業内容	補助上限額
こども食堂	300 千円 / 年、月 2 回以上実施の場合 600 千円 / 年、 人数加算単価 10 千円 / 月
包括的な支援	500 千円 / 年、月 2 回以上実施の場合 1,000 千円 / 年、 人数加算単価 10 千円 / 月
支援児童等 対策	2,500 千円 / 年

（２）支援対象児童等見守り強化事業

児童虐待防止に向けて子育て世帯が孤立しないよう支援するため、継続的な見守
りが必要な児童等の居宅を訪問するなどして、食事提供や家庭状況の把握、生活
指導や学習支援などを実施する民間団体に対して、活動費を補助

〔対象団体〕福井市内に拠点がある社会福祉法人、NPO 法人等の民間団体

（３）児童育成支援拠点事業

養育環境等に課題を抱える児童等の健全な育成を図るため、当該児童の居場所と
なる場を開設し、児童および家庭が抱える多様な課題に応じて、関係機関との連
携や調整を含む必要な支援を提供

〔支援対象〕養育環境に課題を抱える主に学齢期以降の児童およびその保護者

〔実施方法〕民間団体への委託

〔支援内容〕居場所の提供、生活習慣の形成、学習の支援、食事の提供、課外活動の
提供、関係機関との連携、保護者への情報提供・相談支援、送迎支援等

財源	国	県			一般財源
内訳	817	300			1,120

5歳児の成長発達等を確認し、安心して就学を迎えるための支援を行う「5歳児健康診査」について、本格実施に向けたモデル事業を行います。

事業概要

〔対象者〕モデル園に在籍する5歳児（年中児：R3.4.2～R4.4.1生）

〔事業内容〕健診および専門相談（心理・教育・栄養）の実施

49 日常生活用具給付事業

73,884 千円

(障がい福祉課)

財源	国	県			一般財源
内訳	24,674	12,337			36,873

在宅の重度障がい者が安全かつ円滑に生活できるよう、必要な用具の購入を支援します。

事業概要

〔事業内容〕

在宅の重度障がい者の日常生活がより円滑に行われるよう、日常生活用具を給付

〔補助対象者〕

身体障がい者、知的障がい者、難病患者等（用具により異なる）

〔利用者負担〕

1割負担。ただし、世帯の所得に応じて負担上限額の設定がある。各種目の公費負担限度額を超える場合は、負担額に公費負担限度額を超える部分を加算

〔種目〕

介護訓練支援用具、自立生活支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、居宅生活動作補助用具

財源					一般財源
内訳					4,000

猛暑から高齢者を守り、熱中症による健康被害を防ぐため、住まいの暑さ対策にかかる経費を補助し、安心して夏季を過ごせる住環境づくりを支援します。

事業概要

〔対象者〕

以下の要件を満たす 65 歳以上の高齢者のみの世帯

自宅にエアコンが設置されていない、または故障で使用できない世帯

住民税が非課税の世帯

〔補助額〕

家庭用エアコンの購入・設置費用を最大 5 万円補助

財源					一般財源
内訳					3,600

ひとり暮らし等の高齢者世帯の犯罪被害を防ぐため、住まいの防犯対策に要した経費を支援し、日常生活の安全性の向上を図ります。

事業概要

〔対象者〕

市内の戸建て住宅に居住している 65 歳以上の高齢者のみの世帯

〔補助額〕

防犯対策品の購入・設置費用の 3 分の 2 を補助（上限 2 万円/件）

〔対象物品〕

防犯カメラ、人感センサー付きライト、録画機能付インターホン、防犯フィルム、防犯性の高い錠・補助錠

52 多機能よろず茶屋等設置事業

8,245 千円

(地域包括ケア推進課)

財源	国	県		その他	一般財源
内訳	2,062	1,030		4,123	1,030

地域の高齢者に憩いの場を提供し、社会的孤立感の解消や生きがいの創出を図るため、よろず茶屋の設置や運営等を支援します。

事業概要

〔対象施設〕

いきいき長寿よろず茶屋

高齢者に通いや憩いの場を提供

ささえあいの家（多機能よろず茶屋）

の機能に加え、見守りや生活支援を一体的に実施

〔設置状況〕

令和 6 年度末 新規 4 か所（閉鎖 1 か所） 合計 45 か所

令和 7 年度末 新規 3 か所（閉鎖 2 か所） 合計 46 か所（見込）

令和 8 年度 新規 4 か所（予定） 合計 50 か所

53 福井市版終活支援プロジェクト事業



702 千円

(地域包括ケア推進課)

財源					一般財源
内訳					702

令和 7 年度に実施した「終活意見交換会」で得られた意見をもとに、高齢者への効果的な終活支援を検討するとともに、終活に関する普及啓発を推進します。

事業概要

終活出前講座の開催

〔内容〕遺品整理や葬儀などの専門家を派遣

普及啓発イベントの開催

〔内容〕メモリアルフォト撮影や各業種のブース出展

終活意見交換会の開催

終活ガイドブックの作成

政策 7

環境にやさしい持続可能なまちをつくる

54 市有施設照明 LED 化事業

47,293 千円

一般会計分 334,300 千円

特別会計分 43,000 千円

(各関係所属)

財源				市債	一般財源
内訳				42,200	5,093

令和 9 年までに水銀灯・蛍光灯の製造、輸出入が禁止となるため、市有施設の照明を LED 照明へ順次切り替えます。

事業概要

〔導入方式〕

(1) 工事 (24 件)

(2) リース (7 件)

(令和 9 ~ 13 年度の債務負担行為設定) 《 334,300 千円 》 一般会計分

(令和 9 ~ 13 年度の債務負担行為設定) 《 43,000 千円 》 特別会計分

55 企業のエネルギー「見える化」応援事業

585 千円

(環境政策課)

財源					一般財源
内訳					585

中小企業等が自社で使用するエネルギーを「見える化」し、省エネ活動への取組を後押しするため、省エネ診断や伴走支援を利用する市内の中小企業者等に対し、費用の自己負担分を補助します。

事業概要

〔補助対象〕

省エネ最適化診断

ウォークスルー診断

IT 診断

省エネお助け隊による伴走支援

〔補助上限〕

26 千円

49 千円

220 千円

49 千円

56 個人住宅向け太陽光・蓄電池の導入支援事業

36,300 千円

(環境政策課)

財源		県			
内訳		36,300			

住宅での再生可能エネルギー利用の拡大を図るため、個人住宅等への太陽光発電設備・蓄電池の導入を支援します。

事業概要

- 〔補助対象〕 ①自家消費型太陽光発電設備および蓄電池のセット導入
②太陽光発電設備の単独導入
- 〔補助上限〕 ①605 千円 ②250 千円

57 ごみ処理施設整備事業

3,617,400 千円

(新クリーンセンター建設事務所)

財源	国		市債	その他	一般財源
内訳	4,113		2,689,500	883,874	39,913

新たなごみ処理施設の整備に向けて、施設の建設工事を進めます。

事業概要

(1) ごみ処理施設整備・運営事業

施設の実施設計、施工および運營業務ならびに工事監理・運営モニタリング業務
(令和4年度～27年度の債務負担行為設定) 《43,339,000 千円》
(令和8年度の債務負担行為設定) 《11,303,141 千円》
(令和8年度～29年度の債務負担行為設定) 《7,704,722 千円》

〔建設予定地〕 寮町地係

〔敷地面積〕 約1ha

〔施設規模〕 265t/日(焼却能力132.5t/日×2炉)
5.5t/5h(可燃性粗大ごみ破砕機)

〔処理方式〕 焼却ストーカ方式

〔事業方式〕 DBO方式

〔事業期間〕 設計・建設期間 令和4年3月～9年9月

運営・維持管理期間 20年(令和9年度～29年度)

(2) 特別高圧送電線整備工事

新ごみ処理施設の売電に必要な特別高圧送電線の送電線引出工事等

(3) 環境影響評価事後調査業務

事業による影響が予測された動物について、工事等による影響がないか継続して調査を実施

(4) 新ごみ処理施設周辺整備事業

政策 8

市民・事業者・他自治体等と連携して
災害・事故に強い安全・安心なまちをつくる

58 避難所空調設備整備事業

787,105 千円

(危機管理課)

財源	国		市債		一般財源
内訳	386,986		394,700		5,419

災害時における避難所の環境を改善するため、避難所となる学校体育館に空調設備を整備します。

事業概要

体育館の空調設備整備 10 校（令和 8 年度）

- ・ 詳細設計（令和 7 年度～8 年度の債務負担行為設定） 《28,600 千円》
- ・ 工事

〔実施予定校〕

施設名	
木田小	東安居小
日之出小	円山小
社南小	中藤小
東藤島小	森田小
東郷小	安居中

59 災害時マンホールトイレ整備事業

30,101 千円

(危機管理課)

財源		県	市債		一般財源
内訳		3,864	24,200		2,037

避難所の衛生状態の悪化および被災者の健康への二次被害を防止するため、災害に強い公共下水道接続型マンホールトイレを整備します。

事業概要

災害時マンホールトイレの設置 3 か所 森田中（森田東小）、国見小、一乗公民館

60 要配慮者対策事業

1,949 千円

(危機管理課)

財源					一般財源
内訳					1,949

高齢者および障がい者等の避難支援体制を地域で構築するため、地域および福祉専門職等と連携し個別避難計画の作成に取り組みます。

事業概要

(1) 「福井市避難支援プラン検討委員会」開催

福井市避難支援プランの推進を図るため、検討委員会を開催

(2) 個別避難計画作成促進支援事業

地域および福祉専門職等と連携し、避難行動要支援者の個別避難計画を作成

(3) 避難行動要支援者同意者名簿作成・配付

避難行動要支援者の名簿を作成し、地域の関係者に配付

61 除雪対策事業

1,029,665 千円

(道路課)

財源	国	県	市債	その他	一般財源
内訳	123,266	800	291,500	950	613,149

冬期間の安全で安心な市民生活や経済活動の確保を図るため、安定的な除雪体制を整備します。

事業概要

(1) 道路除雪費

冬期間の道路幅員の確保により雪に強い安全で快適な生活環境を提供

(2) 除雪機械整備事業

安定的な除雪体制を確立するため、老朽化した機械を計画的に更新・増強

(3) 除排雪機械整備費等補助事業

除雪協力企業の除雪機械整備や除雪オペレータの育成を支援

(4) 消融雪設備改修事業

老朽化し能力が低下した消雪ポンプ等の更新

(5) 市民協働除雪事業

小型除雪機購入補助事業

自治会等を対象に小型除雪機の購入補助を行い、地域を主体とした除雪環境を整備

自治会等協力路線支援事業

道路幅員が狭小で市の機械による除雪が困難な市が管理する道路において、地域

住民の協力による除雪作業に対し協力金を交付

市民雪置き場支援事業

狭小幅員の市道除雪において、空き地を雪置き場として提供する土地所有者に対し、当該土地に課される税額の一部を補助

新

62 農業水利施設等防災減災事業

83,000 千円

(農村整備課)

財源		県	市債		一般財源
内訳		79,700	2,900		400

老朽化した農業用ため池の改修・廃止工事を行います。

事業概要

〔事業内容〕 改修 1 か所・廃止 2 か所の詳細設計および工事施工を実施

63 市庁舎防災拠点機能向上事業

458,556 千円

(施設活用推進課)

財源			市債		一般財源
内訳			454,800		3,756

老朽化が進行している市庁舎本館用の電気設備などを更新するとともに、浸水の影響のない高所に設置するため、新たに設備棟を建設し、防災拠点としての機能向上を図ります。

事業概要

〔施設概要〕

鉄骨造 地上 5 階建

建築面積：118.35 m² 延床面積：609.59 m²

1F：駐輪場、2F：機械設備、3F：消火設備、非常用発電機

4F：受電設備、非常用発電機、5F：受電設備、屋上：太陽光発電

〔事業期間〕

令和 7 年～9 年

(令和 7 年度～9 年度の継続費設定) 〈1,290,000 千円〉

〔事業費用内訳〕

本館設備等更新工事

64 南消防署建設事業

14,700 千円

(消防総務課)

財源			市債		
内訳			14,700		

消防防災体制の充実強化を図り、市民が安全かつ安心して暮らすことができるよう、南消防署新庁舎の建設を行います。

事業概要

- 〔所在地〕 花堂中1丁目地係
- 〔施設概要〕 鉄骨造 4階建 延べ床面積 約2,259 m²
- 〔全体計画〕 令和2年度～4年度 : 測量、用地購入、基本計画、基本設計
 令和5年度 : 実施設計、既存庁舎解体改修工事
 令和6年度～8年度 : 新築工事
 (令和5年度～8年度継続費設定) 〈1,465,000 千円〉

65 消防車両整備事業

318,201 千円

(救急救助課)

財源		県	市債		一般財源
内訳		37,000	249,400		31,801

市民の生命、身体および財産を災害から守り安心して暮らせるよう、迅速かつ効果的な消防・救急活動を行うため、消防車等を更新します。

事業概要

- 〔整備内容〕 救助工作車 1台
 高規格救急車 1台
 指揮車 1台
 はしご車オーバーホール 1式

財源					一般財源
内訳					30,074

消防防災体制の充実強化を図り、市民が安全かつ安心して暮らすことができるよう、消防情報管制システムを更新します。

事業概要

- 〔事業内容〕 システム調達仕様書の策定などを行う調達支援業者の選定
 〔年度計画〕 令和8年度 システム調達仕様書の策定など
 令和9,10年度 システム構築

財源			市債		一般財源
内訳			310,300		45

消防防災体制の充実強化を図り、市民が安全かつ安心して暮らすことができるよう、現場活動の要となる消防救急デジタル無線設備を更新します。

事業概要

〔事業概要〕

全国統一規格にすることにより、隣接自治体や緊急消防援助隊などの他都市の部隊とも操作を要せず、相互通信を可能とする無線設備に更新する。
 (令和7年度～10年度の継続費設定) 〈1,192,765千円〉

〔年次計画〕

年度	令和7年度	8年度	9年度	10年度
更新計画	無線回線制御装置、デジタル無線GW装置等	基地局無線装置および付帯設備等	基地局無線装置およびIP無線機再整備等	車載型・可搬型移動局、携帯型無線装置等

総事業費 1,192,765 千円

政策 9

未来を切り拓く農林水産業のまちをつくる

新 68 地域農業みらい応援事業

5,000 千円

(農政企画課)

財源					一般財源
内訳					5,000

中小規模や中山間地の農家の作業省力化や生産効率、収益力の向上を図るためのスマート農機具導入やドローン操縦者の育成を支援します。

事業概要

(1) スマート農機具導入支援

〔事業内容〕将来の集落の農業を担う中小規模農家に対し、スマート農機具の導入を支援

〔補助率〕2分の1以内

(2) ドローン操縦者育成支援

〔事業内容〕農業用ドローンの操縦者育成に必要な費用を支援

〔補助率〕2分の1以内

69 農林水産物特産品販路拡大事業

15,399 千円

(農政企画課)

財源					一般財源
内訳					15,399

嶺北連携中枢都市圏内の農林水産物や加工品の販路開拓・拡大を図るため、連携市町や生産者、製造業等と連携しながら、国内外に向けた情報発信やPRなどを行います。

事業概要

(1) 国内市場「ふくいブランド」発信

発信力のある企業と連携した、イベントを軸とする食の情報発信

(2) 福井食材フェア開催

圏域農林水産物等を使用した、首都圏飲食店での食材フェアの開催

(3) 在来種そばPR

在来種そばのPR、情報発信、消費拡大にむけたスタンプラリーの実施

(4) バイヤー等商談支援

首都圏バイヤー・メディア等に対する必要な食材サンプルの送付

(5) 海外市場「ふくいブランド」発信

国際食品商談会に出展する事業者を支援

70 新規就農者支援事業

15,889 千円

(農政企画課)

財源		県			一般財源
内訳		14,325			1,564

就農直後の農業経営の安定化やU・Iターン就農を支援し、新たな担い手の確保と定着を図るため、新規就農者に対して資金の給付や農業機械・施設等の購入補助を行います。

事業概要

(1) 新規就農者育成総合事業

経営開始支援

〔事業内容〕経営開始直後の新規就農者に対して、経営開始資金を交付

経営発展支援

〔事業内容〕新規就農者に対して、就農後の経営発展に繋がる機械・施設の整備を支援

(2) 新規就農者経営支援事業

U・Iターン奨励金（市単独奨励金）

〔事業内容〕U・Iターンによる新規就農者に対して、住居費等の初期費用を支援

小農具整備奨励金

〔事業内容〕新規就農者に対して、経営開始時に必要となる小農具等の整備を支援

新規就農支援

〔事業内容〕新規就農者に対して、園芸作物や水田作物の栽培に必要な機械・施設の整備を支援

71 ブランド化による持続可能な農業モデルエリア整備事業

16,536 千円

(農政企画課、園芸センター)

財源		県		その他	一般財源
内訳		8,107		1,000	7,429

地域商社を核に、三里浜エリアにおける農林水産物の生産、加工、販売の活力を高め、地域に人を呼び込み、持続可能な農業モデルエリアの形成を図ります。

事業概要

(1) エリアプロモーションによる人流創出

地域商社の活動支援、就農相談会出展など

(2) ブランド力向上による販路拡大

農林水産物のPRや種苗購入支援など

(3) スマート化・DX化推進による人材育成、産業活性

ECサイト「ふくいさん」の運営など

72 まんぷく券第3弾（福井米購入応援事業）

275,000 千円

（農政企画課）

財源	国				
内訳	275,000				

福井産米購入に利用できる「まんぷく券」を未配付世帯に対し配付し、福井米の消費拡大により米生産農家を応援するとともに、家計負担の軽減を図ります。

事業概要

〔対 象 者〕 「まんぷく券」を配付していない世帯

〔内 容〕 対象世帯に福井米購入応援券 5,000 円分（1,000 円分 × 5 枚）を送付

- ・ 応援券で購入できるお米は福井県産米に限る
- ・ 利用可能店舗は、市内のスーパー、ドラッグストア、米穀店等
- ・ 利用期限は、令和 8 年 9 月末まで



財源	国	県	市債		一般財源
内訳	94	15,856	9,000		17,653

有害鳥獣による農作物被害の軽減や生活被害の防止のため、防除と捕獲の強化および高齢化と担い手不足の解消に向けた普及推進の継続を図ります。

事業概要

(1) 捕獲・処分の実施

有害獣の捕獲や処分。センサーカメラの活用による、見回りの負担軽減
 有害獣捕獲推進事業
 捕獲有害獣処理対策事業
 有害鳥獣対策 ICT 活用支援事業

(2) 捕獲有害獣減容化施設整備事業

有害獣の減容化施設の整備による、埋設処理の負担軽減
 [所在地] 獺ヶ口町地係
 [全体計画] 令和7年度 用地測量、地質調査、基本設計
 令和8年度 実施設計
 令和9年度 施設設備工事
 令和10年度 供用開始

(3) 被害防止対策の実施

クマ出没による人的被害、生活環境への影響の防止・抑制のための、クマ対策物品の配布

(4) 普及・推進の実施

免許取得費用の支援や、狩猟に興味を持てる体験会の実施
 みんなで取り組む鳥獣に負けない集落づくり事業
 発掘！次世代ハンター！！ちびっと狩猟体験（チャレンジ事業）

74 林業経営体ステップアップ事業

35,099 千円

(林業水産課)

財源	国			その他	
内訳	500			34,599	

労働安全衛生の充実、技術および技能の向上などに支援することにより、森林整備の担い手の育成・定着を図ります。

事業概要

- (1) **林業労働安全衛生推進事業**
労働安全に資する装備、機械および器具の整備に対し助成
- (2) **林業研修資格取得事業**
質の高い担い手を育成するため、必要な資格を取得する費用に対し助成
- (3) **高性能林業機械レンタル等事業**
林業経営体が高性能林業機械を借り受ける経費に対し助成
- (4) **女性の雇用環境整備事業**
女性林業従事者の雇用改善を図るため、作業現場における移動式トイレの整備や借り受ける経費に対し助成
- (5) **ふくい型作業道整備事業**
壊れにくく繰り返し使用できる作業道の整備に対し助成
- (6) **林道維持地域活動支援事業**
集落が林道の維持管理・災害の未然防止に関する活動に対し助成

75 水産物ブランド化推進事業

1,734 千円

(林業水産課)

財源					一般財源
内訳					1,734

魚価の向上を図り、収益性の高い「稼げる水産業」を実現するため、水産物の付加価値向上に向けた取組を推進します。

事業概要

- (1) **「原材料」ブランド化事業**
検討会の開催、水産加工機器等の導入支援、試食会イベントの実施等
- (2) **ブランド地魚PR事業**
越前がに「福いいネ！タグ」の作成
- (3) **地魚直売会支援事業**
地魚直売会イベントへの支援

財源					一般財源
内訳					883

福井市独自の品種「金福・銀福すいか」の更なる普及拡大に向け、苗の生産体制の整備を行うとともに、皇室への献上により、認知度向上やブランド力の強化を図ります。

事業概要

（１）金福すいか苗生産業務委託

金福すいかの生産量を増やすため、苗の生産の民間への委託業務を試験的に実施

（２）金福すいか・銀福すいか献上事業

開催時期：令和８年６月中旬から下旬

開催場所：園芸センター

献 上 者：福井市長

協 力 者：生産者、福井農林高校

政策 10

新たなチャレンジを後押しし、活力と魅力あふれる商工業が
発展しつづけるまちをつくる

77 おいしいふくい推進事業

12,470 千円

(商工労政課)

財源	国				一般財源
内訳	5,437				7,033

市内事業者が開発した農林水産加工品「ふくいの恵み」認定商品をはじめとした連携中枢都市圏域内の食について、認知度向上および販路拡大を支援します。

事業概要

(1) ふくいの恵みの情報発信

市内の魅力ある農林水産加工食品を「ふくいの恵み」として認定したものを、県内外に広く情報発信することで、認知度向上および販路拡大を支援

(2) おいしいふくい大満喫フェア（仮称）

西武福井店や駅周辺商業施設等において、本市および連携中枢都市圏の魅力的な福井の食をPR販売する物産展を開催

(3) 首都圏物産展等開催

首都圏の百貨店において、本市および連携中枢都市圏の特産品をPR販売する物産展を開催

(4) 「春の新酒フェスタ」開催事業補助金

地酒および「ふくいの恵み」認定商品等のPRの場となる地酒イベントへ補助を行い、本市の地酒等の認知度向上および販路拡大を支援

新

78 「連携中枢都市圏（嶺北）× 東京」プラットフォーム事業

26,000 千円

(商工労政課)

財源					一般財源
内訳					26,000

首都圏への販路拡大および首都圏からの交流人口拡大を図るため、連携中枢都市圏内の11市町が連携を強化し、東京都において圏域内の加工食品および特産品等の発信や市町のPRを行います。

事業概要

(1) 嶺北ダイニング×東京

首都圏のメディア関係者や高い購買力を持つ方などを招待し、連携中枢都市圏の食材を使用した限定メニューの提供および工芸品のPR販売

〔日程〕令和8年9月、11月、令和9年2月(予定)

〔会場〕ふくい南青山291

(2) 嶺北セレクション×東京

高級スーパーのバイヤーに対し、「ふくいの恵み」認定商品など各市町で製造する食品の取引提案を実施

(3) 「嶺北×東京」フェア

東京都内の商業施設等において、本市および連携中枢都市圏の食品、地酒および工芸品等をPR販売

新

79 ふくいプレミアム商品券(物価高騰対応事業) 300,000 千円

(商工労政課)

財源	国				
内訳	300,000				

物価高騰の影響を受ける市民の生活を支援するとともに、市内商圈の消費喚起につなげるため、市内店舗で利用できるプレミアム付き商品券を発行します。

事業概要

〔事業内容〕 プレミアム付き商品券発行(プレミアム率25%)

〔商品券〕 市内全世帯向けに5,000円の商品券を4,000円で販売

〔発行数〕 22万セット(市内世帯数×2セット)

〔使用期間〕 令和8年7月～9月(予定)

新

80 学生×企業リンクプロジェクト



～スタートアップと共創したUIターン創出事業～

9,340 千円

(商工労政課)

財源				その他	
内訳				9,340	

新しい官民共創の「逆プロボ」の仕組みを活用し、県内自治体で初めて企業とマッチングしたUIターン促進に向けたプロジェクトにチャレンジします。

事業概要

(1) お試しインターケーション(インターンシップ + パケーション)

県外の大学生が本市企業と本市の魅力をセットで体験できるツアーを実施

(2) 福井企業×大学生 Fサミット

県内外の大学生と本市の企業が一堂に集まり交流する「大交流会」を開催

81 未来を拓く奨学金返還支援事業

5,763 千円

(商工労政課)

財源					一般財源
内訳					5,763

地元雇用を促進し人材確保につなげるため、市内中小企業に就職した若者の奨学金返還を支援します。

事業概要

〔事業内容〕

奨学金を返還している対象者を認定した上で、返還額に応じて支援金を支給

〔対象者〕

支援開始時に本市に住所を有し、市内中小企業に正社員として採用された30歳未満の者のうち、次のいずれかの要件を満たす者

新卒者：申請時に大学等に在学中で、支援開始年度の前年度に卒業する者

既卒者：申請時に市外に住所があり、支援開始時に本市に転入している者

〔支援期間〕

5年間(期間中に子が誕生した場合は1年延長)

〔支援額〕

支援期間中の奨学金返還額の100%(上限額は年200千円)

82 企業立地支援事業

252,183 千円

(企業立地推進課)

財源		県			一般財源
内訳		3,894			248,289

本市の産業活性化を図るため、企業立地に対して支援します。

事業概要

企業立地助成金	5 件
空き工場等活用助成金	5 件
中心市街地オフィス立地助成金	3 件
サテライトオフィス立地助成金	2 件

83 産業団地整備事業

(産業団地整備特別会計)

528,000 千円

(企業立地推進課)

財源			市債		一般財源
内訳			515,100		12,900

若者にとって魅力ある企業の誘致を促進するため、県と協働して新たな産業団地の整備を進めます。

事業概要

〔事業主体〕	福井県
〔事業場所〕	稲津町・荒木新保町地係(約20ha)
〔事業内容〕	用地補償・公共補償 土地造成工事

政策 11

福井の魅力「福いいネ！」を実感できる、
おもてなしの心があふれる観光のまちをつくる

84 ふくいプロモーション事業

8,452 千円

(広報プロモーション課)

財源 内訳	国			その他	一般財源
	3,400			10	5,042

福井の認知度向上とイメージアップに向けて、引き続きイメージロゴ「福いいネ！」を活用し、首都圏や中京圏等に向けた効果的な情報発信を行います。

事業概要

(1) ふくい発信事業

首都圏での「食」を中心としたイベントの開催や動画・SNSでの情報発信

(2) プレスリリース全国配信事業

プレスリリース配信サービスを利用したテレビ・雑誌・WEB等への情報配信

(3) プロモーション活動事業

首都圏等への出向宣伝

(4) SNS強化プロモーション事業

県外インフルエンサーを活用したSNSでの情報発信

(5) 東日本連携創生フォーラム連携事業

さいたま市で開催される「東日本連携・創生フォーラム」への参加

大宮駅デジタルサイネージを活用した発信

(6) 越前海岸プロモーション事業

中部縦貫自動車道県内区間開通を意識した、主に中部圏に向けた「越前海岸」の魅力発信

財源	国	県			一般財源
内訳	17,954	18,997			47,924

国内外からの誘客促進のため、観光PRに取り組むとともに、「ふくい観光案内所」等において観光情報を積極的に発信し、周遊観光を促進します。

事業概要

(1) 観光PR事業

新幹線沿線都市である金沢市や富山市と連携した観光PRや、首都圏商業施設での出向宣伝等

(2) 都市間連携事業

中部縦貫自動車道の県内区間全線開通に向けた嶺北市町連携による合同PRや姉妹・連携都市で開催されるスポーツイベントでの観光PR

(3) ふくいは楽しい！観光プロモーション事業

インターネットや雑誌広告を用いた戦略的観光プロモーション

(4) 観光情報発信の強化

観光ポータルサイトおよびSNSによる広域観光情報の発信
(令和8年度～10年度の債務負担行為設定)《24,000千円》

(5) 観光案内所運営事業

ふくい観光案内所および福井市まちなか案内所の運営

財源	国	県		その他	一般財源
内訳	12,316	10,000		51,832	3,157

ふくい桜まつりの開催や、夜間観光の促進等により、まちなかの賑わい創出を図ります。

事業概要

(1) ふくい桜まつり開催事業

〔開催期間〕令和8年3月～4月

〔事業内容〕ハピテラスでのイベントを実施

足羽川、足羽山周辺をライトアップし、臨時駐車場や仮設トイレを設置

(2) 愛宕坂にぎわい事業

〔開催期間〕令和8年4月

〔事業内容〕愛宕坂・横坂のライトアップ

(3) 多様な宿泊施設整備支援事業

〔事業内容〕宿泊事業者が行う観光客のニーズに沿った施設の整備に対する支援

(4) ナイトタイムエコノミー推進事業

〔事業内容〕観光客の市内滞在を促す夜間の賑わい創出イベントの開催

(5) アニメを活用した福井プロモーション事業

〔事業内容〕福井が舞台の小説『千歳くんはラムネ瓶のなか』とタイアップしたプロモーション

財源					一般財源
内訳					13,754

福井駅から一乗谷朝倉氏遺跡までの直通バスの運行や遺跡周辺の更なる周遊環境の向上を図ります。また、地元団体が行う遺跡の魅力向上の活動への支援や、朝倉氏の出自や伝承等を活用した遺跡のPRを行います。

事業概要

(1) 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会への負担金

(2) 地元団体が行う活動への支援

越前朝倉戦国まつり開催補助金

越前朝倉万灯夜開催補助金

(3) 朝倉氏の出自・伝承プロモーション事業

(4) 一乗谷朝倉氏遺跡散策マップ



財源	国				一般財源
内訳	2,235				7,946

越前海岸の自然や食などの地域資源を活かしたイベントの開催や、体験メニューの提供を行い観光誘客につなげます。

事業概要

(1) 「越前海岸」体験・体感観光推進事業

- ①越前海岸観光まちづくり組織への支援
観光まちづくりに主体的に取り組み、継続的な誘客に資する組織を支援
- ②水仙まつり開催支援等
越前イメージアップ推進協議会が実施する「こしの水仙まつり」等への支援
- ③鷹巣海水浴場イベント開催事業
海開きのシーズンに誘客イベントを開催
- ④越前海岸サンセットイベント開催事業
夕日を核とした非日常的な体験イベントを開催

(2) 越前海岸ナゾトキ周遊事業 (チャレンジ事業)

Z世代クリエイターおよび地域と連携して、越前海岸エリア一帯に点在している「エモい」資源を生かした謎解きコンテンツを制作

財源	国				一般財源
内訳	3,715				3,715

NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」に登場する本市ゆかりの人物にスポットを当て、本市の歴史の魅力をPRし、県内外からの誘客促進および観光消費拡大を図ります。

事業概要

(1) イベントの開催

大河ドラマ「豊臣兄弟！」に登場する本市ゆかりの人物にスポットを当てたイベントを開催

(2) 雑誌広告でのPR

大河ドラマ関連雑誌への広告掲載によるPR

新

90 目指せ！「やきとり王国 ふくい」推進事業

1,980 千円

(観光振興課)

財源	国				一般財源
内訳	990				990

本市に根付いた「やきとり文化」を強みにブランド化を進め、「やきとりのまち ふくい」の認知度向上および観光消費の拡大を図ります。

事業概要

〔事業内容〕 やきとりマップの作成
機運醸成にむけた P R 広告

新

91 ふくいまちなか体験促進事業

4,200 千円

(観光振興課)

財源	国				一般財源
内訳	2,100				2,100

福井駅周辺で、「福井ならではの」体験ができるメニューを造成し、福井の魅力を発信するとともに、観光地や伝統産地への周遊につなげ、観光消費の拡大を図ります。

事業概要

(1) 体験拠点の確保・受入整備

各種体験を提供できる拠点の確保と受入に必要な什器等の整備

(2) 体験メニューの造成

福井ならではの文化、食、モノづくり等体験メニューの造成

(3) 予約、販売スキームの構築

講師の手配や拠点との調整を踏まえた予約受付、販売スキームの構築

政策 12

文化や歴史、自然を、郷土の誇りとして未来につなぎ、個性豊かな魅力あるまちをつくる

92 名勝養浩館庭園保存管理・魅力向上事業

23,717 千円

(文化振興課)

財源	国			その他	一般財源
内訳	2,032			2,568	19,117

名勝養浩館庭園を適切に保存管理するとともにイベント等で活用し、まちなか観光の活性化につなげます。また、来園 150 万人達成を記念するセレモニーや記念グッズ制作等により、更なる魅力向上を図ります。

事業概要

(1) 名勝養浩館庭園保存管理事業

名勝養浩館庭園保存活用計画改定、庭園建物等維持管理、錦鯉環境整備

(2) 名勝養浩館庭園魅力向上事業

春・秋のお茶席開催、秋の庭園ライトアップ、来園者 150 万人達成セレモニー

新 93 歴史的風致維持向上計画策定事業

7,708 千円

(文化振興課)

財源	国				
内訳	7,708				

豊かな自然環境、歴史、伝統文化などの地域資源とそれらが織りなす風致を維持・向上させるため、歴史的風致維持向上計画を策定し、歴史文化を活かしたまちづくりを推進します。

事業概要

〔事業年度〕令和 8 年度～9 年度

〔事業内容〕計画策定協議会等の開催

〔計画期間〕令和 10 年度～19 年度

94 美術館設備更新事業

828,000 千円

(美術館)

財源			市債		一般財源
内訳			745,200		82,800

令和 9 年度に開館 30 年を迎える美術館において、空調設備の更新および照明の L E D 化を実施し、施設の省エネルギー化および脱炭素化を促進します。

事業概要

〔事業内容〕 空調設備等更新

〔設計・工事期間〕 令和 8 年 7 月～9 年 6 月（期間中は休館予定）

95 ミュージアム企画展事業

22,607 千円

(自然史博物館、美術館、郷土歴史博物館)

財源				その他	一般財源
内訳				11,758	10,849

自然史博物館および郷土歴史博物館において、魅力ある企画展を開催します。また、美術館では、令和 9 年度の開館 30 年に向けて魅力ある企画展の準備を進めるとともに、休館中においても出張アトリエを実施し、美術を身近に感じることができる機会を創出します。

事業概要

〔自然史博物館〕

① 第 94 回特別展「花のひみつ―美に隠された戦略」

〔会期〕 令和 8 年 3 月 ～ 5 月

② 第 95 回特別展「とりとり鳥～福井で見る鳥の進化・飛翔・多様性～」

〔会期〕 令和 8 年 7 月 ～ 10 月

③ 第 96 回特別展「宇宙の暮らし（仮）」

〔会期〕 令和 9 年 3 月 ～ 5 月

〔郷土歴史博物館〕

① 特別展「新収蔵品から見えてくる福井の歴史」

〔会期〕 令和 8 年 5 月 ～ 7 月

② 夏季特別展「昭和 100 年 ふくいのあゆみ」

〔会期〕 令和 8 年 8 月 ～ 9 月

③ 秋季特別展「波々伯部金洲」

〔会期〕 令和 8 年 10 月 ～ 11 月

④ 春季特別展「グリフィスと近代福井の人びと」

〔会期〕 令和 9 年 3 月 ～ 5 月

〔美術館〕

① 令和 9 年度の開館 30 年に向けた魅力ある企画展の事前調査研究等

② 休館中における出張アトリエの開催

政策 13

健やかで自立心をもって未来を切り拓く子どもを育むまちをつくる

96 北部地域学校規模適正化事業

1,060,924 千円

(教育総務課、保健給食課)

財源	国		市債		一般財源
内訳	173,929		629,600		257,395

森田地区における学校規模の適正化を図るため、森田小学校の2校化を計画的に進めていきます。

事業概要

(1) 森田東小学校整備

令和9年度の開校に向けて、小学校転用のために森田中学校の大規模改修を継続して実施

- ・校舎改修
- ・職員室増築
(令和7年度～8年度の継続費設定)〈1,283,500 千円〉
- ・給食室改築
(令和7年度～8年度の継続費設定) 〈211,800 千円〉
- ・備品購入費
- ・備品引越し・廃棄等
- ・手数料
- ・消耗品費

(2) 森田小学校整備

老朽化した校舎を大規模改修するための設計

- ・実施設計委託料

97 校舎等大規模改修事業

615,774 千円

(教育総務課、保健給食課)

財源	国		市債		一般財源
内訳	127,066		428,200		60,508

老朽化が進行する中学校施設（校舎等）について、建物の耐久性や機能性を高めるなどの施設の長寿命化を目的とした大規模改修を行います。

事業概要

(1) 明倫中学校改修

- ・長寿命化改修工事
(令和7年度～9年度の継続費設定) 〈1,612,700 千円〉
- ・教室等の仮設校舎への一時移転
- ・配膳室機器移設

(2) 仮設校舎

- ・工事中の移転先となる仮設校舎のリース料
(令和7年度～9年度の債務負担行為設定) 《360,000 千円》
- ・中学校転用改修のためリース料増額
(令和8年度～9年度の債務負担行為設定) 《4,722 千円》

98 地域に生きる学校づくり推進事業

24,785 千円

(学校教育課)

財源		県			一般財源
内訳		1,900			22,885

子どもたちの「生きる力」を育むため、創意工夫した特色ある学校教育を推進するとともに、家庭・地域と一体となって子どもたちの教育について考え行動する気運を高めます。

事業概要

〔事業内容〕学校や地域の実情に応じた特色ある教育活動の推進

〔主な取組〕

- 体験活動の充実
- 地域の人材・資源の活用の充実
- 園・小・中の交流
- 教育ウィーク（学校公開週間）の実施
- 家庭・地域・学校協議会の設置と運営
- 中学校区連絡会の運営

拡 99 校務支援システム導入事業**34,873 千円**

(学校教育課)

財源					一般財源
内訳					34,873

学校業務の効率化と情報の一元管理を通じて教職員の事務負担を軽減し、教育の質を向上させるため、校務支援システム「C4th」および保護者連絡ツール「t e t o r u」を導入します。

事業概要

- 〔事業内容〕・校務支援システム「C4th」の導入
- ・保護者連絡ツール「t e t o r u」の導入

拡 100 地域スポーツクラブ・文化クラブ活動推進事業 24,704 千円

(保健給食課)

財源	国	県			一般財源
内訳	1,177	10,878			12,649

中学生が地域で生涯にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保し、活動選択の幅を広げ、地域クラブへ主体的に参加ができるよう、家庭、学校、地域との連携を図ります。

事業概要

- (1) 地域スポーツクラブ活動推進事業
- (2) 地域文化クラブ活動推進事業
 - ・「学校の部活動」を中心に過ごしてきた休日は、地域のスポーツ・文化等の活動に参加を促し、新たなことにチャレンジする機会を提供
 - ・学校施設優先利用制度の開始に伴い、施設利用申請のオンラインシステムを導入

拡 101 プール学習民間活用モデル事業**4,480 千円**

(保健給食課)

財源					一般財源
内訳					4,480

小学校のプール学習の民間委託を検討するため、モデル事業を実施します。

事業概要

〔事業内容〕市内の小学校をモデルに、民間スイミングスクールでプール学習を実施し、今後の民間委託の実現可能性を検討します。

新 102 小学校給食完全無償化事業**736,552 千円**

(保健給食課)

財源	国	県			
内訳	58,903	677,649			

学校給食に係る保護者の負担を軽減するため、小学校の給食を完全無償化します。

事業概要

〔事業内容〕国による「学校給食費の抜本的な負担軽減」に加え、食材価格の高騰分に係る市独自の支援を行うことで市立小学校給食を完全無償化

103 中学校給食材料費高騰対策事業**92,057 千円**

(保健給食課)

財源	国				
内訳	92,057				

食料価格の高騰が続いている中、中学校給食費の保護者負担分の値上げを行うことなく、栄養バランスなどの質や量を保った学校給食を提供します。

事業概要

〔事業内容〕中学校の給食材料費を支援

政策 14

市民が生涯にわたり、学習やスポーツに親しめるまちをつくる

104 公民館建設事業

218,491 千円
〈367,000 千円〉

(生涯学習課)

財源			市債		一般財源
内訳			176,900		41,591

建物や設備の劣化や機能低下が認められる公民館を改修し、公民館利用者の安全性の向上と、公民館の円滑な運営を図ります。

事業概要

(1) 酒生公民館増築・長寿命化改修事業

長寿命化改修および増築工事を実施するとともに、不足する駐車場を整備

〔所在地〕荒木新保町地係

〔事業内容〕増築および長寿命化改修工事、駐車場造成工事

(令和8年度～9年度の継続費設定) 〈367,000千円〉

〔全体計画〕令和6年度 用地測量

令和7年度 実施設計、用地取得

令和8年度～9年度 増築および長寿命化改修工事、駐車場造成工事

(2) 森田公民館長寿命化改修事業

〔所在地〕下森田藤巻町地係

〔事業内容〕長寿命化改修工事

〔全体計画〕令和8年度 実施設計

令和9年度～10年度 長寿命化改修工事

105 ふくい桜マラソン開催事業

48,000 千円

(スポーツ課)

財源	国			その他	
内訳	24,000			24,000	

ふくい桜マラソン 2027 (第4回大会) が安全・安心な大会となるよう、実行委員会の一員として、円滑な大会運営を行います。また、大会を通して、福井の魅力を全国に発信し、交流人口の拡大、地域経済の活性化およびスポーツ文化の醸成を図ります。

事業概要

- 〔主 催 者〕 ふくい桜マラソン実行委員会
- 〔開 催 日〕 令和9年3月予定
- 〔種 目〕 マラソン (42.195km) 等
- 〔事業内容〕
 - 大会開催に係る告知・広報、競技運営 等
 - 実行委員会や常任委員会の開催
 - 関連事業 (テレビ中継等事業、宿泊誘客事業 等)

新

106 地元スポーツチーム×応援機運醸成事業

2,700 千円

(スポーツ課)

財源	国				一般財源
内訳	750				1,950

地元スポーツチームとのイベント共催、両チームの選手を起用した映像制作および小中学生を対象としたスポーツ教室を市内各地で開催することで、広くスポーツ振興を図ります。

事業概要

- (1) 福井ブローウィンズ 福井市民の無料招待企画
- (2) 福井ユナイテッド FC 福井市ホームタウンデーの共同開催
- (3) 両チーム 選手を起用した映像制作、スポーツ教室開催

新

107 FUKUI WINDSHIP PROJECT



-ブローウィンズを活用した関係人口創出-

1,500 千円

(スポーツ課)

財源	国				一般財源
内訳	689				811

若者が主体となり、地元プロスポーツ「福井ブローウィンズ」と連携したイベントおよび観戦交流企画などに取り組むことで、応援機運醸成および県内外のファン創出を図り、地元プロスポーツをきっかけとした関係人口創出につなげます。

事業概要

- (1) 若年層コミュニティ「ブローウィンズ応援部」の結成
- (2) 応援部によるインナープロモーション事業
- (3) 応援部によるアウトタープロモーション事業

政策 15 未来につなげる持続可能な行政を運営する

新 108 電子申請オンライン決済導入事業

1,028 千円

(行政DX推進課)

財源	国				一般財源
内訳	514				514

電子申請システム（ふくe-ねっと）にオンライン決済機能を導入し、利用者の利便性を高め、「行かない窓口」を推進します。

事業概要

- 手数料のオンライン決済導入（クレジットカード・コンビニ払い対応）
- 〔稼働時期〕 令和8年9月（予定）
- 〔対象手続〕 納税証明書交付請求（事業者）
建築基準法に基づく確認申請等
危険物製造所等完成検査申請書等

109 電子自治体推進事業

7,172 千円

(行政DX推進課)

財源				その他	一般財源
内訳				4,745	2,427

RPAやAI議事録作成支援システム、その他デジタル技術を活用し、業務効率化に取り組みます。

事業概要

- （１）RPA共同研究
連携中枢都市圏を構成する他自治体と共同したRPAソフトの効果的な活用方法の研究
- （２）大容量ファイル転送・共有サービス共同調達
連携中枢都市圏を構成する他自治体と共同した大容量ファイル転送・共有サービスの調達
- （３）AI議事録作成支援システム共同調達
連携中枢都市圏を構成する他自治体と共同したAI議事録作成支援システムの調達
- （４）DX人材育成研修
ノーコードツールの活用や、業務プロセスを見直す技術を修得する研修

110 自治体情報システム標準化事業

616,011 千円
《2,475,000 千円》

(行政DX推進課)

財源					一般財源
内訳					616,011

住民基本台帳や税など標準化対象の業務について、国が定める標準仕様書に準拠した標準化システムを運用します。

事業概要

標準化システム運用、保守関連経費

標準化対象の業務について、標準化システムを運用、保守する経費

(令和8年度～11年度の債務負担行為設定) 《2,475,000 千円》

111 ふるさと納税推進事業

974,468 千円

(移住定住交流課)

財源					一般財源
内訳					974,468

本市の魅力発信や地域経済の活性化のため、ふるさと納税を推進します。

事業概要

(1) ふるさと納税運営業務

〔業務内容〕 ポータルサイトの管理運営
新たな返礼品の開発や既存の返礼品の磨き上げ
ふるさと納税返礼品生産強化支援補助事業 等

(2) 企業版ふるさと納税運営業務

〔業務内容〕 寄附見込企業に本市プロジェクトを紹介
寄附見込企業の新規開拓等
企業の関心を引くプロジェクト等の情報提供